



ぼくの家に来る

おきやくさん



こりゃたまげた!!

豊島区の生たい系と

そっくりだった

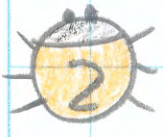


豊島区立南池ふくろ小学校 3年2組 野村寿登

# 目次



はじめに・・・1



調べたいことと予想・・・2



調べ方・・・3

調べる前に・・・4

8月・・・9

9月・・・13

10月・・・17

11月・・・22

12月 1月 2月・・・23

3月・・・24

4月・・・25

5月・・・27

6月・・・30

7月・・・34

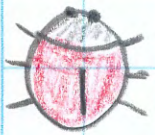


わかたこと・・・38



きょうみがわいた・・・42

# 目次



はじめに . . . 1



調べたいことと予想 . . . 2



調べ方 . . . 3

調べる前に . . . 4

8月 . . . 9

9月 . . . 13

10月 . . . 17

11月 . . . 22

12月 1月 2月 . . . 23

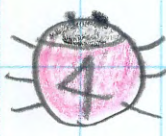
3月 . . . 24

4月 . . . 25

5月 . . . 27

6月 . . . 30

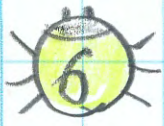
7月 . . . 34



わかたこと . . . 38



きょうみがわいた . . . 42



これから取り組みたいこと・・・46



さしごに・・・47



さん考文けん



し料・付るく

# はじめに

ぼくは昔から、生き物や植物が大好きです。通、こいた幼虫園は自ぜんがいの、ほりでした。井戸や畑、大きな木々、小さいけれど池が二つありオタマジャクシやメダカ、フナがいつもいました。小学校にも池や森があり、ぜんがり池には、サリがニヤメダカがいます。みずくの森にはダンゴムシなどの多くの昆虫が住んでいて、自ぜんが多いです。

数年前、家のおに黒い物体がチヨロチヨロ動いていました。よく見ると、ほがネズミだと気づきました。ままりにも大きくてこんな所にいるのかとビックリしました。また雨あがりの道路にはひからびたヤシヤンこのカエルを見かけます。

よく考えとみると、ぼくの家のおまわりには自ぜんが多く生き物を年中観たつすることがあります。まずは一年間、どんな生き物が住んでるのかを調べてみようと思います。

# 調べたいことと予想

① 自分<sup>の</sup>家の周りには何種類の生き物が住んで  
いる？

**予想** 鳥が多いと思う

なぜかというところ、どうしが谷間に園が  
近くにある、木が多くて鳥が多い、は  
んとするからだと思います。

② 春と夏に生える植物に生える生き物は左右さ  
れるのか？

**予想** 左右さえると思う。

なぜかというところ、チョウはし  
によつて好み<sup>の</sup>みの植物があると学校で  
習ったからです。人間と一緒で、生  
き物にも好まざらないかがあると思う。

③ 年中生き物がいるのか？

**予想** 鳥はいると思うが昆虫は夏と冬は少な  
いと思う。

なぜかというところ、ぼくは夏の暑い日や  
冬の寒い日は家の外に出たくないので  
です。生き物もそんな気持さだと思ふ。

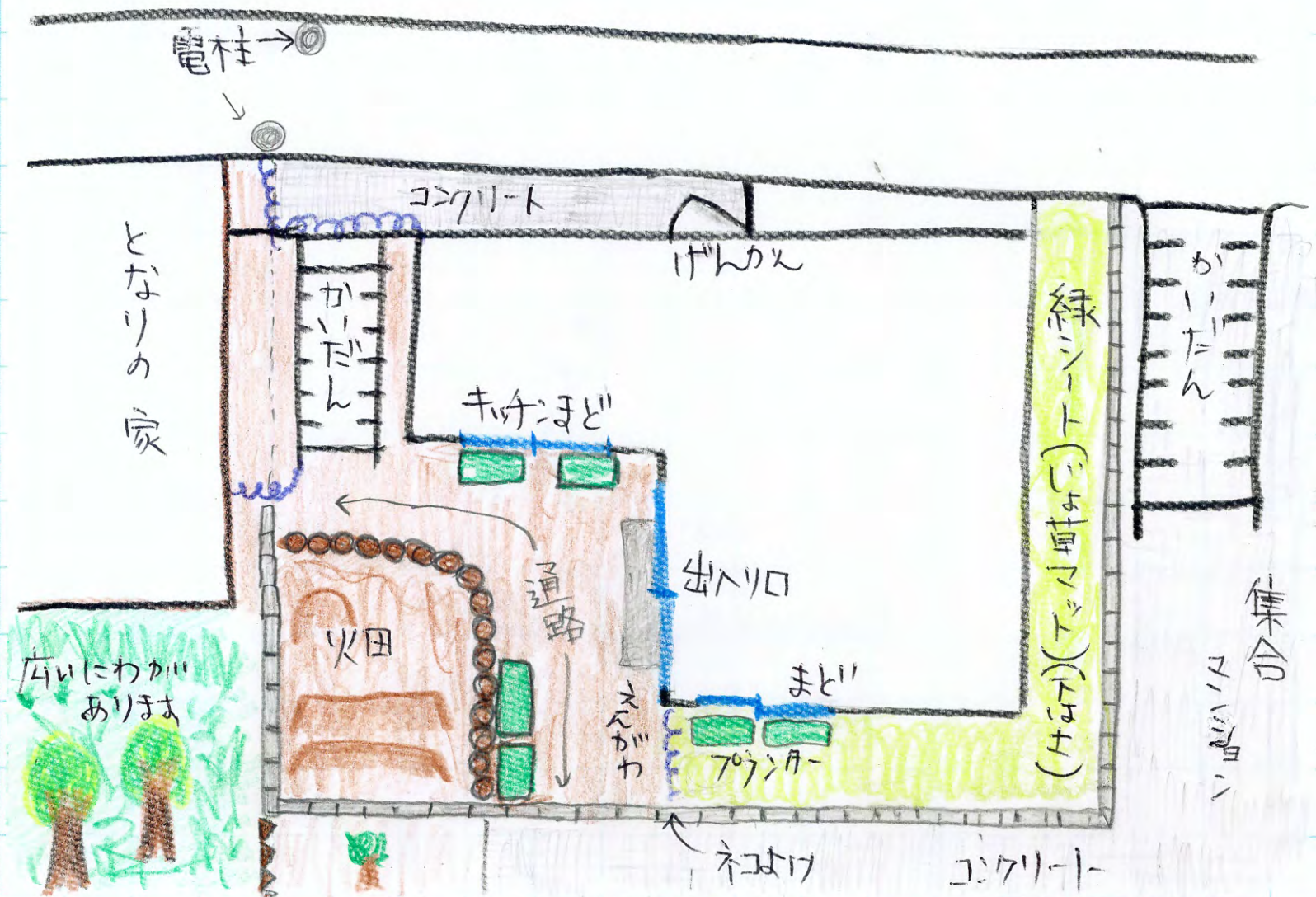
# 調べ方

今回は家の周りの生き物を調べます。

① 期間：2022年8月1日～2023年7月31日  
の1年間とする。

② 家族にも今取り組んでいる内容を知ってもらい、生き物がいたら声をかけてもらおうとおねがいをした。

③ 自分の家から見る事ができる所をはりとする。



※ ネコが畑の作物を食らしたり、生き物を食べたりしてしまうので、ネコよけをせよ、としました。

調べの前には、ほくが今までに家の周りで見たことのある生き物や、ワフも見るとのてきる生き物を書き出してみます。

| 生き物<br>(分類)      | 大きさ                  | 時期・場所<br>気づいたこと   |
|------------------|----------------------|---|
| ネズミ<br>(ほに、うるい)  | (体長だけ)<br>15 ~ 20 cm | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5 ~ 6年前</li> <li>・ 通路</li> <li>・ 灰 ~ 黒色</li> <li>・ 大きい生き物がいてどっかいた</li> <li>・ ドブネズミ?</li> </ul>   |
| アリ<br>(昆虫)       | 0.5 ~ 1 cm           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どこにでもいる</li> <li>・ 黒色や茶色</li> <li>・ 大きささまざま</li> </ul>   |
| ダンゴムシ<br>(せ、足動物) | 1 cm                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シートやプリンターの下</li> <li>・ 春や秋は土の上で活動</li> <li>・ 冬はシートなどの下でじっとまっている<br/>動きがめくりに</li> <li>・ 夏は夕方に水をまくと出てくる<br/>日中はしめっているシートの下などで<br/>動いている</li> </ul> |
| ハサミムシ<br>(昆虫)    | 0.5 ~ 2 cm           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土のあつ所やプリンターやシートの下</li> <li>・ 体はこげ茶 ~ 黒色、つやあり</li> <li>・ 頭は橙 ~ こげ茶色</li> <li>・ 足は茶 ~ 橙黄色</li> <li>・ おしりが大きい</li> </ul>                            |
| ヤスデ<br>(せ、足動物)   | 1 ~ 3 cm             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土のあつ所やプリンターやシートの下</li> <li>・ 茶 ~ 黒色</li> <li>・ 足が長い。ばいする</li> </ul>  |



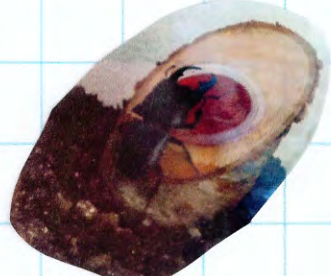







| 生き物<br>(分類)         | 大きさ     | 時期・場所<br>気づいたこと   |
|---------------------|---------|---|
| ミミズ<br>(かん形動物)      | 1~20cm  | <ul style="list-style-type: none"> <li>土の中やアブラタの下やしめた所</li> <li>大粒と直徑は1cmくらい</li> </ul>   |
| ワラジムシ<br>(せつ足動物)    | 0.5~1cm | <ul style="list-style-type: none"> <li>3~4年前から、冬~春のみ</li> <li>家の白の外へき</li> <li>うすい灰色</li> <li>平べったい丸まがり</li> <li>つばと赤い足が体から出る</li> </ul>                                      |
| ねこ<br>(ほにゅう類)       | 大さぬ     | <ul style="list-style-type: none"> <li>向かいの道路</li> <li>しるいはさまざま</li> <li>のらねこが10匹くらい</li> <li>夜~朝ニャーニャーする</li> </ul>  |
| スズメ<br>(鳥類)         | 10~15cm | <ul style="list-style-type: none"> <li>となりのあや火田、電柱</li> <li>頭は茶色、体はクリーム色</li> <li>口は黒色</li> </ul>   |
| ハシブト<br>ガリス<br>(鳥類) | 50cm    | <ul style="list-style-type: none"> <li>屋根・屋上・電柱</li> <li>黒色</li> <li>以前屋上からうさくで見に行ったら、生ゴミもってきて食べていた</li> <li>おい園や女子大のほうに巣があるから毎日みるこことが出来る</li> <li>はしつおハックで巣を作っている</li> </ul> |
| ジョロウグモ<br>(せつ足動物)   | 1cm     | <ul style="list-style-type: none"> <li>家の天井に</li> <li>ニげ茶色</li> <li>くも巣がきれい</li> </ul>  |
| ジグモ<br>(せつ足動物)      | 0.5~1cm | <ul style="list-style-type: none"> <li>家のきこ部分</li> <li>土の中から地上にすわって、つこの形をした糸張巣を作る</li> </ul>  |

| 生き物<br>(分類)    | 大きさ     | 時期・場所<br>気がつくところ  |
|----------------|---------|---|
| 日本ヤモリ<br>(は虫)  | 5~10cm  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ キッチン横のまど</li> <li>・ 灰色</li> <li>・ 4月~8月にみえる。それ以外は不明</li> </ul>   |
| カメムシ<br>(昆虫)   | 1~2cm   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どこにでもいるし、いっぱいいる</li> <li>・ 夕方のしるしがいっぱい</li> <li>・ 黄緑色のもの、これが茶色のもの、<br/>もようがあるもの</li> </ul>   |
| ×ジロ<br>(鳥)     | 5~10cm  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ とくは19にわ、あかもとの木にいる</li> <li>・ 2~4月</li> <li>・ 体全体が緑色で、目の周りが白い。<br/>ふたつがみえる。</li> </ul>  |
| スズ<br>(鳥)      | 10~20cm | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ とくは19にわ、木の上方にいる</li> <li>・ チーチー鳴いている。秋~冬</li> <li>・ スズ×1にみえるが大きい</li> </ul>  |
| セヨドリ<br>(鳥)    | 20~30cm | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ とくは19にわ、あかもとの木にみえる</li> <li>・ セヨ-セヨ、チーチーと鳴いている</li> </ul>  |
| セキガイ<br>(1)うしろ | 20cm    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2016.7.31</li> <li>・ 雨あがりの畑にいた</li> <li>・ うしろの白と黒のうしろが<br/>かたがた。</li> <li>・ こまの大きさは、ホソ<br/>セキガイが、アズマセキ<br/>ガイに比べると分かれるが「見えず」。</li> </ul> |
| オシロイ<br>(昆虫)   | 1~3cm   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 畑に夏、シノ葉にいる。</li> <li>・ 緑色で、うしろが「うしろ」でとまる</li> <li>・ 暗いとき、うしろが「うしろ」でみえる</li> </ul>  |



2016.8.31

|                    |            |   |   |                             |
|--------------------|------------|---|---|-----------------------------|
| 生き物<br>(分る...)     | 木至士        | 時期、場所<br>気がいたこと   |     | 2016<br>9/16                |
| カマキリ<br>(昆虫)       | 4cm        | ・ 時どき、家の周りで見る<br>・ 緑も茶、お尻が白い。体の<br>色がらび。  |    | 2019<br>7/4                 |
| クワガタ<br>(昆虫)       | 3 ~ 4 cm   | ・ 2017. 4. 26 ~ 9:18<br>・ 家の近くで見た。ひらき音で知らせ<br>・ アゴの節は白から<br>茶クワガタ(11月)の<br>ヒラキ音がよく聞ける<br>・ 小さが、下。 |   |                             |
| カマツキリ<br>(ハク足る...) | 0.5 cm     | ・ 2019年7月4日<br>・ げんか前。コエがたのこ上。<br>・ 太まき<br>・ (4月11日) "カマツキリ"                                      |  |                             |
| ミンミン<br>ガミ<br>(昆虫) | 5 cm       | ・ 2019. 8. 29<br>・ げんか前<br>・ 背中がきれいな緑、<br>羽に黒色の模様あり<br>全体が茶色                                      |  |                             |
| てんとう虫<br>(昆虫)      | 0.5 cm くらい | ・ 11月で見える。こどもに知らせ<br>・ 十文字、十文字、十文字<br>CYアホシテウを見た。   |  | 十文字の<br>虫かた<br>2020<br>1/13 |
| アオムシ<br>(昆虫)       | 0.5 ~ 3 cm | ・ 3 ~ 4月、火田<br>・ ツミナも大根の葉に<br>いることあり  |  | 2020<br>5/15                |
| カマキリ<br>(ハク足る...)  | 15 cm      | ・ 2021. 3. 24<br>・ 火田の通路<br>・ 樹下には別に見えた。<br>・ 足が16021719と見<br>たカマキリ                               |  |                             |

書き出してみると、昆虫るいが多い。ひかく  
ごま自ぜんかが多いので、一年間調べることで  
新たな発見がある可のうせりがありそうです。



2017年4月26日

朝、くわがたき見つけた時。  
はじめてのしゅうでいた。  
名前「ヘラクレス」

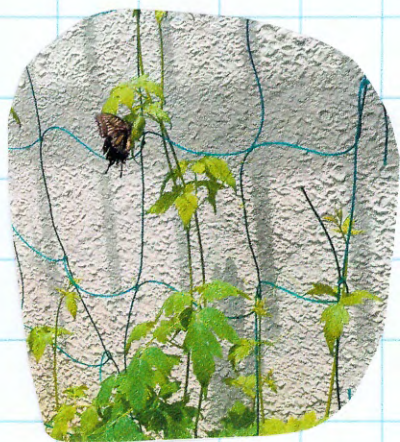


こんとう虫か  
きなぎから羽化したと  
ころ。110のときに、みみ  
がの森でみつけた、たけの木の生  
が特別集まるおたいてくみ下  
りかきかかてこんとう虫  
が好きなふたし、調べる  
ようになった。

では、これから先は月ごとにまとめて書いて  
いきます。たけし、ここに記した生き物はし  
うりかくします。

# 2022年 8月

| 日付 | 時間    | 場所                    | 見た生き物<br>(分る!!)      | 気づいたこと   |
|----|-------|-----------------------|----------------------|--|
| 7  | 早朝    | 畑                     | カナヘビ<br>(は虫る!!)      | ・とても小さい 3cmくらい<br>・だた (父)  |
| 8  | 18:30 | 畑・アムした後の<br>土の上       | カナヘビ                 | ・3cm 赤ちゃん<br>・セ中にギガギガあり  |
| 9  | 10:42 | 同上                    | カナヘビ                 | ・すぐにはがた  |
| 10 | 12:21 | 畑に干してあるネット<br>の中      | ショウリョウ<br>バタ<br>(昆虫) | ・4cmくらい 黄緑色<br>・ネットは1ヶ月ほど前か<br>あった   |
| 10 | 12:42 | (その葉の上)               | オンクバタ<br>(昆虫) 2匹     | ・2~3cm かなり大き   |
| 10 | 12:52 | 緑シートプランター<br>近くのバケツの中 | コオロギ<br>(昆虫)         | ・あまり見に行かない場所<br>・木をみたくてこりに行きた<br>ら入っていた                                    |
| 21 | 17:00 | 屋上                    | 糸じんぼ<br>(昆虫)         | ・3~4cm, 体は青~緑<br>目は青, 羽は透明<br>・とてもきれいだった (母)<br>・ホソオツネトホカ<br>ホソオツネトホカ (♂)? |

| 日    | 時間    | 場所           | 見た生き物<br>(分類)            | 気づいたこと   |
|------|-------|--------------|--------------------------|--|
| 15   | 18:00 | とりのにか?<br>畑? | スス<br>ムシ<br>コオロギ<br>(昆虫) | ・夜まであけると、鳴いて<br>いる声かきこえる   |
| 24   | 18:49 | キッチン横のまど     | ヤモリ × 2匹<br>(は虫)         | ・今までは1匹きた。だが、<br>はじめて2匹きた。<br>・10cmと13cm   |
| 晴あの日 |       | 畑の通路         | アゲハチョウ<br>(昆虫)           |  |
|      |       |              | アシカバチ<br>(昆虫)            |  |
|      |       |              | ミツバチ<br>ハチバチ<br>(昆虫)     |  |
|      |       |              | セミ<br>(昆虫)               |  |
| 31   | 19:29 | キッチン横のまど     | ヤモリ                      | ・朝早くから鳴いている<br>・クマゼミ, アブラゼミ, ミン<br>ミンゼミ, ヒヨドリ  |

# 8月まとめ



・カサヘビは、今までに見てきた  
が大きい個体だった。今回は3cmく  
らりの赤ちゃんだったのがびっくりし  
た。はんしょくしてリョウと考えられる。



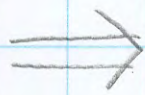
・畑で夏野菜を作っているのを、  
虫おけネットもひつ要です。ぐら  
んあたりネットを支柱に干したま  
まにならしていたのを、ショウリョウ  
バッタが見れた。

・夏になるとソソの葉を食うにくるオン  
ブバッタ。今年はいじめて会えた。



・コオロギは9月あきになりおくるので  
びっくりした。よく調べてみると、顔  
が平らで、模様はこげ茶〜お、土色のま  
だり。モリオカメコオロギか、ハラオカ  
メコオロギにしぼられた。この個体はおしり  
の間部分が短いのでハラオカメコオロギと  
考えられる。

・今年のヤモリは、  
 6/2 にオスがやってきました。  
 6/2 ~ 7/5 はオス、  
 7/8 ~ 22 はメスでした。  
 その後なかなかなかなか  
 たので心配した。8/24 に2匹  
 もまた。はじめのことだ。たの  
 喜び。うれしかったし、安心した。  
 2匹ともメスで、11月と13~14cm。  
 いつもは家の中から見ているので  
 おなみの写真ばかりになる。外か  
 ら見ようとするとにげてしまう。  
 8/31 はそと外に出て見ることに  
 した。



どっちのかわかりますか？

いつもこんなふうにあそびにきてくれている

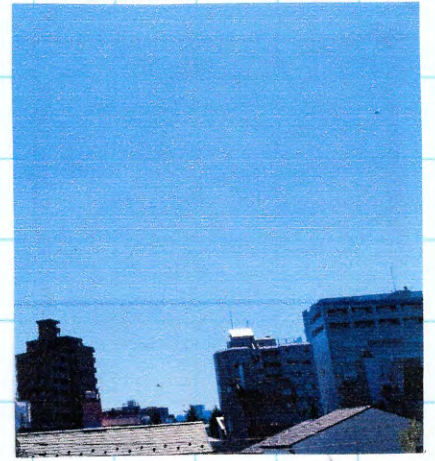


# 2022年 9月

| 日付 | 時間           | 場所           | 見た生物<br>(分るい)   | 気づいたこと   |
|----|--------------|--------------|-----------------|--|
| 9  | 18:55        | げんかん入り口まで    | ナミテントウ?<br>(昆虫) | ・黒い木に赤ぬかまつ<br>・おがるとヒメアカホシテントウ<br>のかけらもある。  |
| 11 | 昼            | 畑            | アゲハチョウ<br>(昆虫)  |  |
| 25 | 9:00<br>~    | 屋上           | 赤トシホ<br>(昆虫)    | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     赤トシホ<br/>                     となりのにおで、大発生した。前日まで台風が来るとして上りにいた。30~50匹ほど。11日ごろおにこでいって(赤と黒の物体がみられとこ)。2日間は大発生が、17日は5匹ほど。                 </div> |
|    | 11:02        | 畑            | モンキチョウ<br>(昆虫)  |  |
| 26 | 9:00<br>~ 夕方 | となりのおとわと家の周り | 赤トシホ            |  |
| 27 | 10:00        |              | 赤トシホ            |  |
| 5  | 18:23        | キムチノ模まで      | ヤモリ             | ・体長9cm (しほがまのりたのりも少し大きい)   |
| 26 | 14:54        | 家の外、土下へのネット  | 巣 4つ            | ・生物は不明<br>・土でできている 直径1~2cm   |

# 9月まとめ

どににるか わかりましたか?

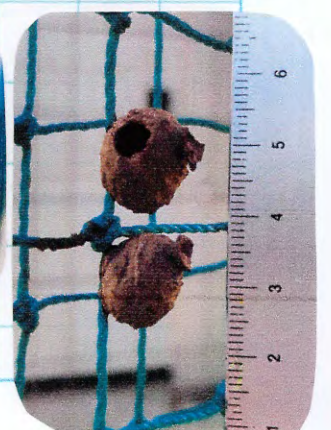


・赤トンボの大量発生は、はじめのみ。とがりの家の中には水たまりなどはなく、草や木が女子だけだ。空を見ても、とがりのにおでトンボがとがりでいる。そう考えると発生源はとがりのにおと考えられる。色と地肌を調べると、ノシメトンボ・ナツアカネ・マエタテアカネ・ショウジョウトンボ・ハクチョウトンボの5しかるいである。来年に期待する。

・ネット下く、フリスビーの巣を見し、しばらく様子を見ていたが、変化もなく生き物がらついていながらのど1つさかいた。

外へきは土でできており、その内がねは玉子のうす皮のようなでラペラのまじりかまっただ中はいつの部屋しかなかった。

インターネットや本で調べてみたが、何の巣なのかあからなかつた。



上手にロープをまとんでついている

← かいたいの様子 →

①



中は2層にはなっているようです。  
しきりが灰白色。

②



そとがわの皮を  
くずしていきます。  
ふたごは、たてしず。  
ほろほろとれます。

③



中がよく見えます。  
2層部屋があらわらなっています。

④



うすかわのようにならないうす  
出てきたら、土は白く  
いぼりか、白、黒、灰色の3色。

⑤



外がわはふたご、中のうすかわをはかると、  
ハッハッ、ヒッヒッ、ハッハッ と音がします。



⑥



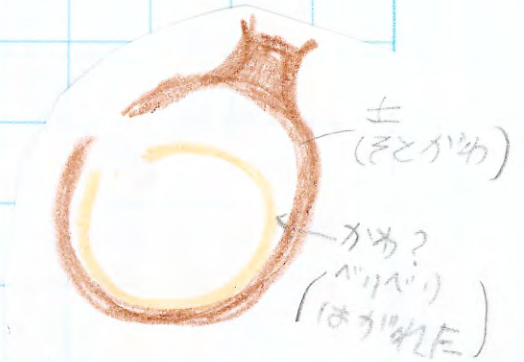
うすかわが「つぶれたい」ように、ゆっくるとはかされた。  
たまたま、うすかわは白、黒、土は「れり」いたるた。

⑦



外は、中はしきりはなく、部屋は1つだけ。  
虫のさぐりかきもなし。

分せまけか →



入り口から見るとまじまじに  
なっているとおもったら  
かわたつた。

・ヤモリがまどにあげおれたさい  
 後は5日だ、たのまだ暑い日がつ  
 づくが、冬ごえのじゅんぴに入っ  
 たと考えられる。

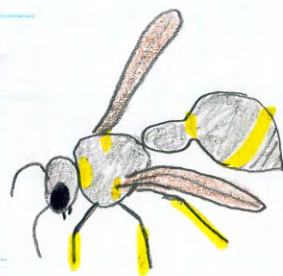


9/5のヤモリ - 11cm 2/3

・セミは台風がくるまで、18日までず、と鳴いて、  
 た。台風がすぎた20日はフェーン現象  
 うで暑くなった。1日だけ鳴いて、その後は  
 きかれなかった。

日記 2023年8月4日

土で巣を作るキのとして「トッコリビチ」  
 と「ドロビチ」を知った。  
 トッコリビチの巣をどろで作る。巣を作ると  
 たまごを1つうみつけ、その後イモムシにキ  
 すのをかけて動かなくしてから巣にたく工ん  
 のめこみ、入り口をどろでふさぐ。  
 ふ化したよう虫はイモムシを食べて成長し、  
 羽化して成虫にな、それから巣を出ていきます。  
 巣の中心のうすはまは、成虫にな、つけ、  
 けれど考えられる。



ドロビチとトッコリビチの  
 とちがいは、  
 はらの部分が2本  
 黄色の横帯があること

# 2022年 10月

| 日  | 時間    | 場所         | 見た生物<br>(分類)    | 気づいたこと   |
|----|-------|------------|-----------------|--|
| 2  | 昼     | 畑          | 赤トンボ            |  |
| 3  | 昼     | 畑          | 赤トンボ            |  |
| 8  | 14:30 | 3カ所のバランダ   | ヤモリ             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スリッパとほうきのすき間にいた。</li> <li>・はじめは重カマがにふかた。</li> </ul>  |
| 12 | 夕     | 家の中        | ウラナミシジミ<br>(オス) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・こりこんた"股"にコいてた。</li> <li>・畑にはなす。</li> </ul>   |
| 20 | 昼     | 畑          | モンキチョウ          |  |
| 22 | 10:00 | 畑カバカワ      | オンブバッタ          | ・茶色~緑色のまたら   |
|    |       | ポランター中     | ミミズ             | ・植えかえのため土を掘り出したときに見つけた   |
|    |       | キッチン横ポランター | クメムシ            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・茶色、両足くぶくに白いライン</li> <li>・足は白いほんてんあり</li> <li>・1cmくらい、平べったい</li> <li>・後足が太い。ガラ、とこる</li> </ul> |

| 附  | 時間    | 場所              | 見た生き物<br>(分るい)       | 気づいたこと  |
|----|-------|-----------------|----------------------|---|
| 23 | 10:00 | 緑シートのある<br>家のうら | マダラ<br>カマドウマ<br>(昆虫) | ・体長3cm・高さ2cm<br>・茶とおう土色のまだら<br>・しほ角が長1.5cmくらゐ<br>・足が長く、おしりのハリ |
|    |       | マンションの木         | カナヘビ                 | ・5cmくらゐ   |
|    |       | 家の外             | カ                    | ・3cmくらゐ 黒と白のまだら<br>・羽の毛がながなみらっている<br>・頭は、角は糸状の毛がある            |

# 10月まとめ

・10月に入、て秋の虫の音が  
早くからきこえるようになった。  
下。木合しよりしてける。

・冬は「モリのじゅんびでいなる  
くだ、たと思。たやモリがろ  
が「バランタ」ト「テ、スリコ  
バこほ木まの間にい。として  
おり、動かがなりので心配した。  
ゆ、くらと重たはじめ、かん  
さこのため虫カゴに入れよう  
としたらおはやくてび、くら  
した。かれさへ後火にはなした。



ほみの部分に取っている穴の「耳」が。



おなかに、モリが「あ」ました。  
うら「あ」よくあました。



たりの足は、毛がはえており、吸着  
作用の「あ」は、カサも天を「あ」する。

・シジミチョウはよく見かけるが、きれいな  
 ぶらさき色です。ヤマトシジミ・ルリシジミ  
 ツバメシジミと区えられます。今回はし、り  
 りからさうできた。

羽に2つの黒点・羽全体の色。後羽のし、  
 ほが輝らようです。よ、て「ううナシジミ  
 (オス)」と考えた。

黒点の近<=1/2> →  
 のうにテロ、とい  
 へのかある



・10/22 フラウニターののち入れをしてい  
 に母に見つけた。はりのやうなものか  
 あり。羽のないうちに斗えた。  
 5mmくらいで、昆虫のとちよ  
 うなある頭、おね、はらに分り

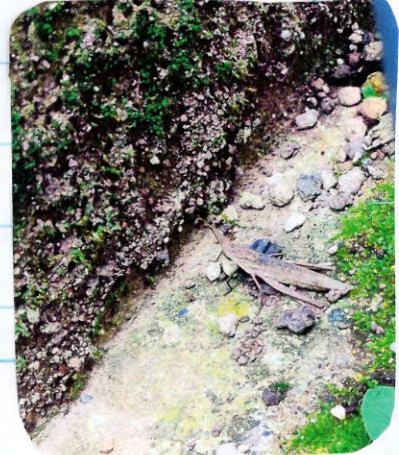


これはいいように見える。  
 引きつりき調さをしていく。

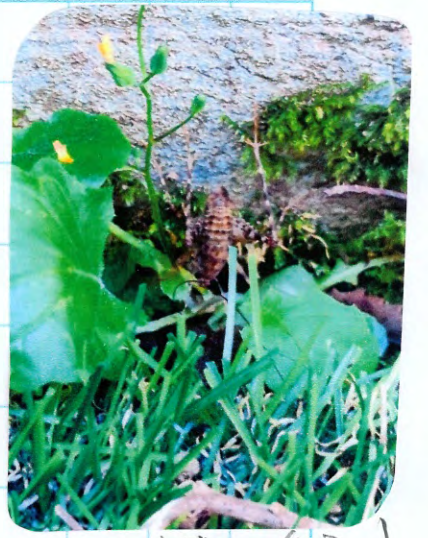


・カメムシはし、る「カ」が、  
 と見ただけ、はとく定、むす、かしい、の、かま  
 えてはれたが、さ、の、さ、か、ん、さ、り、と、こ、る、が、は  
 じ、か、つ、た、と、ち、よ、う、か、ら、  
 「オス」キカメ  
 ムシと考えられる。

・バッタもきせつにはよ、て、まに周りの葉の  
 枯、ま、う、によ、て、体、の、色、を、か、え、る。  
 と羽の先のほうは黄緑が、か、て、いた。  
 葉と羽  
 せ、足、は、茶、色、よ、か、り、見、る、と、黒、い、ま、だ  
 ら、で、あ、つ、た。  
 土、が、ブ、ロ、ッ、ウ、の、ハ、の、り、を  
 し、て、草、に、え、い、ま、う、さ、れ、た、と、考、え、ら  
 れ、る、。



・カヌドウヌは母は「発見」。ニうぶん  
 しと知らぬにきた。あかがいに入れて  
 もとんど「にげよう」として「たか」、す  
 「長い足とジャンプ力。おしりの  
 はりはる。でいてすきりてうで」さわ  
 れたが、た、羽はたない。



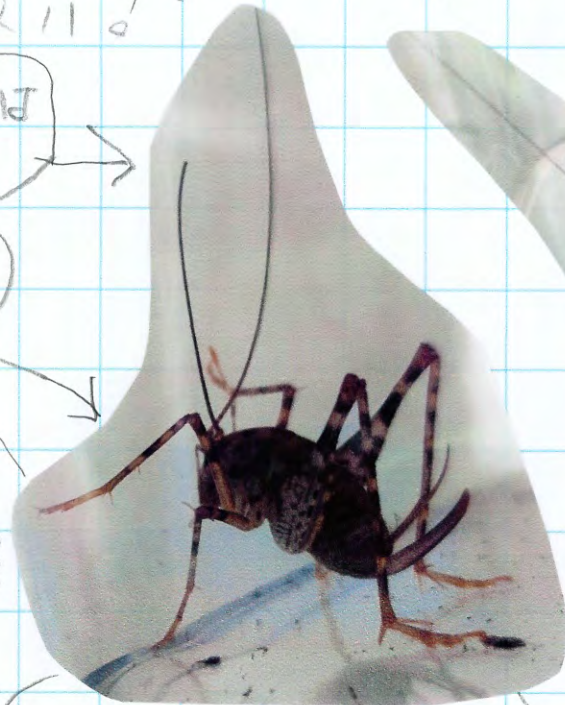
←うぶん発見!

体の角は  
短かた。

←「たか」は、角  
体の3倍は  
ある。

足は、計4本あるが「後足はとて長く、  
 跳ぶのに役立っている。

羽はもととあ、たか「たか」化  
 した。羽が「たか」で「鳴かた」。



線はかわいさ、  
 見た目が「かわい」!

「べんじまコオロ  
 虫」とも言われ、  
 古くからいた昆虫。

おしりの(はりは)3本あり  
 背中が太く、おらんかん  
 と書られるので、メスがある予想。

自まんのシヤンゴ  
 だが、いきおひがよすきでぶのか、  
 「これおたかたりになることがある。」

・ガはよくいるが、近くで見るとはは  
 じめで、ガもしゆる「ガ」卵くくと定で  
 きず、サガトニスズメカヌメタハ  
 かオニハニシタハ「カ」コニシタハ「カ」考  
 えられる。





日記

2023年5月5日

5/22に見つけた羽のたハチヨウのような物体について。ハチと予想して調べていたが、火虫のアオアシを見て「もしかすると、サナギが科化にしようとしたのが」とふらぬいた。写真を見直すと、はりの近くに黒色の丸い模様がある。サナギ図から調べたかわからなかつた。つぎにアオアシでにているものは何かと考えた。すると、タテハチヨウ科・カイコガ科・スズメガ科にはりのような角がある。(タテハチヨウ科→2本の角がある。カイコガ科→1本の角があるが、サナギの角はスズメガ科→1本の角あり、サナギの角は、かたはちのさまごま

よってスズメガ科である可のウチハチが高い。さらに23日に家のカラスにかがしたか、おんけいがあるかもしれな。

# 2022年 11月

| 日付 | 時間    | 場所    | 見た生物<br>(分るい) | 気づいたこと                   |
|----|-------|-------|---------------|--------------------------|
| 1  | 昼     | キッチン横 | カサハシ          | ・るぐにげた                   |
| 2  | 13:00 | 屋上    | 赤トニボ          |                          |
| 22 | 9:30  | キッチン横 | オノガハシ         | ・1cmくらい<br>・緑の葉に茶がまじっている |
| 25 | 10:50 | げんかん  | カサハシ          | ・1cmくらい<br>・顔の後ろがどかいている。 |

## 11月まとめ



- ・きりうに畑にくる生き物が少なくなった。
- ・秋の鳴く昆虫は、時どきこえるだけとなる。今シーズンは終わった。
- ・プランターエンドウのたねをまいたので、鳥に食べられぬようにネットをかぶせた。その外がわらうていた。
- ・前とはうしろ向き。トケカメシカ?



# 12月1月2月まとめ

- 冬には、畑に来る生き物はほとんどない。冬にも冬に「いるが」は、70センチタネの下で越冬、しおがず、あるいは天気がよく土が乾燥している時に見かけるくらいだ。
- 畑には冬野菜が実る、というが、早くに収穫されていく様子はない。
- 早く春には、生き物に会いたい。



2023年2月(0日)雪かき後



すしの間  
別のことを調べて  
みるうと思おう!

- とはりのためにうめやももの木に鳥が来て  
いるか。よく見えない。毎年くるメジロ、セ  
ユドリのかのうせ、ト、ト、ト、ト。

# 2023年 3月

| 日付 | 時間    | 場所     | 見た生物<br>(分るい) | 気づいたこと       |
|----|-------|--------|---------------|--------------|
| 16 | 16:00 | 家の中    | カ...          | 茶色も様なし       |
| 22 | 13:00 | 家のげんかん | カメムシ          | おびこ(中)白(おびこ) |
|    |       | 掃れている田 | カメムシ          | 目の周りが白       |

## 3月まとめ

・寒士がやわらぎ、少しずつ冬もとりかえ生  
き物たちが出てくると思うと楽しみだ。

・家の中にかがいた。かたほうと夏のイメー  
ジだったので、おびこいた。夏によく見るシ  
アカとはちがっていた。1年中活動している  
「アカイエカ」という1やると考えられる。

シカハはらか  
黒と白のシカハ。



アカイエカは、茶色で羽が白。

・アカイエカはしるる。かがた...のぞ。調...  
て楽しんでる。特にちやうから、「ムラサキシラ  
ホシカメムシ(ツヤマルシラホシカメムシ)」  
である。



# 2023年 4月

| 日  | 時間    | 場所                 | 見つけた生き物 (分類) | 気づいたこと                   |
|----|-------|--------------------|--------------|--------------------------|
| 17 | 13:00 | 2か所と3か所の<br>"うらやま" | とんとう虫        | 同じ(ゆるい)もの<br>・黒い(赤い)2の外様 |
| 21 | 18:50 | キ、午、横、ま、と"         | ヤモリ          | ・11cm、Xス                 |

## 4月 まとめ

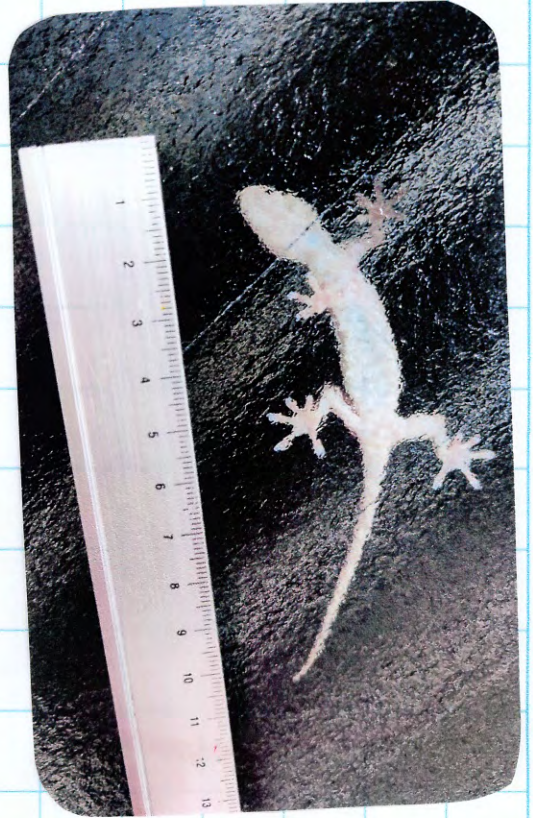
・あたたかくなり、生き物が来はひめた。畑の丈根の花は、もんしろちよりの(もんきらよ)が、こまこまいる。あげはら、うもまているが、すくいとたりのにわに行、こままり。

・昔は、ばい、て、トウモロコシ、お、たか、今は、へ、て、ま、な、か、か、え、ない。21日は「ヒメアカホシテントウ」がまた。バラニダのキスリに、ついでいたものと、せんたく物の又オムに、ついでいたもの。



ちよりの(ゆるい)もの(赤い)の外様

• 今年のはつ、ヤモリがやってきた。前日21日は夏日となり気が上がっていた。冬じもリから出てきたと考えられるし、家の近くだったと考えらる。しかし、この日以後、あつちがなくなつた。



# 2023年 5月

| 日時 | 時間    | 場所                    | 見た生物<br>(分るい) | 気づいたこと   |
|----|-------|-----------------------|---------------|--|
| 1  | 11:00 | 畑のまん中                 | カタハヒ          | 子どものおう 5cmくらい  |
|    | 15:30 | 畑のフタのフタ               | カタハヒ<br>2匹    | <ul style="list-style-type: none"> <li>2匹いた。</li> <li>1匹は自切した。</li> <li>自切した、ほうほうは小さく動いていた。</li> </ul> |
| 12 | 18:00 | 緑汁とゴミの間の<br>の間(ゴミの近く) | ヤモリ           | 10cmくらい  |
| 22 | 19:00 | キッチン横まど               | ヤモリ           | <ul style="list-style-type: none"> <li>11~12cm</li> <li>オス</li> </ul>                                  |
| 24 | 16:24 | 緑汁の下<br>(マニカにかいたんが)   | 黒い虫           | 2cmくらい   |
| 30 | 20:00 | キッチン横まど               | ヤモリ           | オス   |
| 18 | 10:00 | とほり家のほか               | 4羽ドリ          | 口はくは足がきいろい橙色   |
| 21 | 9:00  | とほり家のほか               | ジャコウ          | <ul style="list-style-type: none"> <li>畑のそばにいた。</li> <li>羽は白っぽい</li> </ul>                             |

# 5月まとめ



・あたたかくなったので、生き物が活動して土にな  
 ってきた。カサハダもよく出てくるようになって、  
 たのび、かんさつをした、と思っ葉かづとつ  
 ら、アガくほしよりとこころみた。2cmほどの  
 うち大きいのほうをつかまえようとする。し  
 かし、にげる時に自切してしまふ。トカゲの  
 力は、こんどきにおそわれると自らしっぽを  
 切りその場をのがれるのである。とつとつ切るの  
 ことをしてしまいました。自切したトカゲの  
 力はしっぽが切れてもさいはします。

つかまえようとしたカサハダはにげま  
 したので、切れたしっぽをかんさつします。

切れたしっぽはカバに  
 くっついていた。よく見  
 ると先がワネワネと動い  
 ており、五分ほどつかく。  
 本体のほうは、しっぽが  
 動いて、いる間ににげ、し  
 っぽはおとりと、とせいで  
 の力をふりしっぽ、でいる  
 と考えた。



本体から  
 血が出ている  
 しいたか下。



自切したしっぽ

このしっぽは2日間カバにくっついていた。  
 今後はカサハダの方ほうを考えなおし、生き物  
 をとすつけないように気をつけた。



・ゴ-ル-ド-ウィ-ク中、にめがかんさつをしたが、アハハハシロキョウの他に、ミツバチかオレンジ色のハチを見下。

・「なにかいる！」と母が言うので、緑シート（コランタ-近く）のはしをのぞくとヤモリが1匹みえた。この場所は、夜中でもマンショ-の明りがついており、まじにはムササビ虫があつきてくる。キッチンには電気を消してしまふので、ヤモリの住み家は緑シート近くなのかもしれない。

先月にはメスだけだったので、オスとメスがそろって、はんしゃくしてほし。



22日、いぼかけ根がぶんぶんしているところ、おられるヤモリは、11~14cmくらいです。



・24日に見た黒い

虫はゴニムシダマシのなかまと考えられる。し、角は長め、前川ははたて



にすじが入っており、つばがある。よって、キマワリ、ゴニムシダマシ、ルリゴニムシダマシにしばらくは、そして後足が長くはたし、頭の形からルリゴニムシダマシと考えられます。

12月のかかれたヤモリ

# 2023年 6月

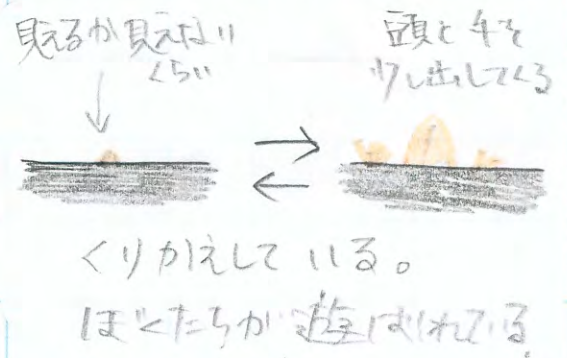
| 日     | 時間    | 場所       | 見た生物<br>(分るい)               | 気づいたこと  |
|-------|-------|----------|-----------------------------|---|
| 13    | 21:00 | キ、チノ横まど  | ヤモリ                         | ・窓の外に出る見る=とか<br>2匹下、                                |
| 18    | 17:37 | 家中、火田    | トニボ 2匹<br>羽化                | ・4~5cm<br>・同じ水缸内のもの                                 |
| 20    | 17:00 | 家中、火田    | トニボ 4匹<br>羽化                | ・4~5cm<br>・3つの水缸 (1, 1, 2匹)<br>・1匹は羽化して空でくっついてはかたな。 |
| 25    | 20:30 | キ、チノ横まど  | ヤモリ (X2)                    | ・妹のおたん生田会の前<br>に来た。                                 |
| 27    | 20:14 | キ、チノ横まど  | ヤモリ (X2)                    |   |
| 28    | 19:40 | キ、チノ横まど  | ヤモリ (X2)                    | ・まどのおんて「かかれんは」<br>をして ちのちのした、                       |
| 29    | 20:20 | キ、チノ横まど  | ヤモリ (X2)                    |   |
| 晴れ23日 |       | 火田、家外、おん | すす <small>め</small><br>4~5羽 | ・住みかへくるかみ<br>・おんておんて鳴いてる<br>・おんておんておんておんて           |

# 6月まとめ

・定期ごとにヤモリが取らわれる。19時すぎになると家ごと井戸なかがまじの方を見てそれをわしは始める。楽しみにしているのが伝わっているが、近づいても動かないこともある。また、くづせんとおもうが、まじのさんからひよ、ニリ顔で出てくることもある。



まじのさん用の  
ストップには  
頭を9割で  
のんびりした。



・南池がくる川学校に入学してからは、6月はヤゴのし育てこうれいとなる。今年はおひまきのヤゴを引取取り、おひまきの羽化に成功した。

18日は羽化したところから見ることにできた。2匹ともきれいに羽がひらき、カゴの中での動きはじめてたので、煙でにがすことにした。1匹はすぐにとんびったが、もう1匹は水の中におちてしまった。あわててすくい上げた。ほとんども休けいしてからとんでいった。



17日は卵の一部をカゴに使うの場所にはまじの羽化したの2写真を撮ってました。おれ、母

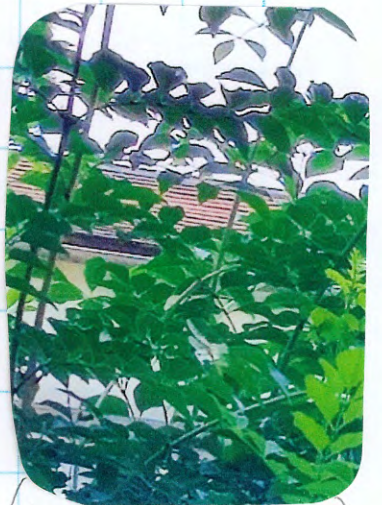


20日は大変だった。2匹はさすがに羽をひらき出すのかとモゾモゾ動いていった。他の1匹は、水の中におちてしまっていた。すぐに水からすくって上げるも、羽は4まいともくっついてしまっていた。どうにもどきどきのどき。外でまから見えにくいところの支柱にそっとつかまらせた。学校から帰るともまだいたが、夕方にはいなくなっていた。周りをとくに地面を土かしたがいな。あつたのどき、とんでくれたのだと思ふことにした。もう1匹もにがす時に水におちてしまったが、すくって上げたあと、となりのマニシヨンの木の葉に10時すぎまでいたようだ。学校から帰るとまた時にはさすがにひらいた。



「羽が4まいともくっついてしまっていた」

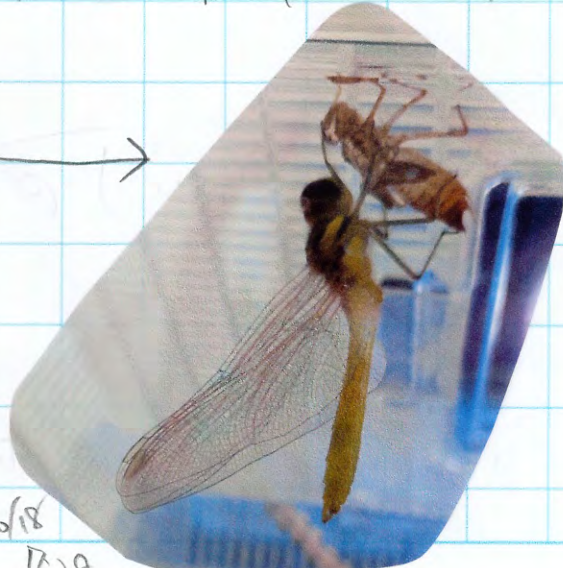
今回もウキ全て羽化した。全て同じしゅうるいと考えられる。羽、むねの部分の黒と黄の様、はらのかたちから、「アキアキ」と考えられる。(日本の昆虫1400② p. 24 への参考あり)



「アキアキ」といふお名前ですか？



6/8 7:37 朝、おきからこのようにひらいた。羽はくっついて、はらもまがらっていった。



6/8 7:38 はらかたしとアキアキ。羽はくっついていった。



6/8 9:30 「アキアキ」といふお名前ですか？

・中びんより、セミの鳴き声がきこえはじめた。女子大の市村らきこえる。ゆげからは見えない。

・集合マシヨンからだんふ近に、下からびたヤモリがある。暑い日かつづいたからか？

・家のむかしの電柱に、すずめがよくいる。4月くらいはあまり気にならなかったが、さし近よく鳴っている。よく見ると、小さくすずめがいてるので親子だと考えられる。電柱から畑の支柱やへいにとんできて鳴っているの、とぶんしやうをしているのだらう。

# 2023年7月

| 日付 | 時間    | 場所       | 見つけた物<br>(大きさ) | 気づいたこと                  |
|----|-------|----------|----------------|-------------------------|
| 1  | 19:18 | キッチン-横まど | ヤモリ (2匹)       | ・ 12 cm                 |
| 5  | 17:00 | 畑-コンクリート | カタハヒ           | ・ 畑に水をまいた後にいた。          |
| 6  | 19:30 | キッチン-横まど | ヤモリ (1匹)       |                         |
| "  | 17:00 | 畑        | 足ほかば           | ・ 濃い橙色、2~3 cm           |
| 7  | 19:40 | キッチン-横まど | ヤモリ (1匹)       |                         |
| 9  | 15:00 | 畑-カバ     | カタハヒ           | ・ 70cmほどの穴からとまりのりかたにいた。 |
|    | 19:00 | キッチン-横まど | ヤモリ (1匹)       |                         |
| 10 | 19:20 | キッチン-横まど | ヤモリ (1匹)       |                         |
| 12 | 19:30 | キッチン-横まど | ヤモリ (1匹)       |                         |
| 14 | 19:25 | キッチン-横まど | ヤモリ (1匹)       |                         |
| 15 | 12:20 | 緑シートの下   | ハラオカXコオキ       | ・ 昨年はこの穴にいた。            |
|    | 12:30 | バケツの裏の中  | キロヒト           | ・ 体が黄色。<br>・ 水にうかんでいた。  |

| 日付 | 時刻    | 場所      | 見た生き物<br>(分類) | 気づいたこと                   |
|----|-------|---------|---------------|--------------------------|
| 15 | 17:10 | とほりの家から | アブラゼミ         | ・ジリジリな音が「ヒキ」<br>さかして見えた。 |
| 16 | 18:00 | 畑・草むら   | カメムシ          | ・はじめて動いた。                |
| 31 | 18:24 | 家から玄関入口 | キロテンコ         |                          |

## 7月まとめ

・7月に入ってヤモリが来る回数が増えた。  
た。メスもオスも来てくる。なぜか一匹に  
なっているのか。

メス



オス

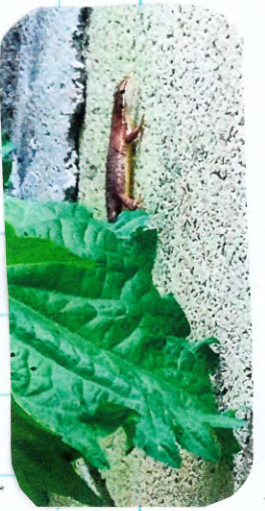


しほのつけ根を比べてみると、オスが大きいです。メスはしほのつけ根が直ぐに伸びていく。オスはつけ根が大きくなるのでいます。

オスとメスにそれぞれ写真を撮り、  
（ヒキの音、オスの鳴き声、ヒキの音）

ヤモリは、たわばりが異なるようです。野生のものほどくたくたしてきている感じがします。ありわねると考えます。

● 9日をすぎた後トカチムシがいなくなりました。  
 土のこぼれに15日に通路と緑シートのみりか  
 え部分に干からびたトカチムシがありました。  
 し、ほは切水で乾いた個体です。原因は不明。  
 今後トカチムシがあらわれなくなることを祈る。



● 中いんまり、ハチがうろついてい  
 る。以前と持りのにわにドッグボール  
 くらりのはあの巣があまりくさいましてもらった。  
 巣がでまじいように、スコレーをしたり、家  
 の周りを点検して予防する。

(この個体は不明)

● キイロテニトウガよくいる。畑でトマトを  
 育てるとナナホシテニトウガがついていたりす  
 るが、今年は育ててないから、全く見ない。  
 キイロテニトウガは、うどんこ病を  
 二倍よりのまを食べて  
 くれる。葉は食ったものの  
 で助かるが、植物がびやう  
 気には、ていそ母のうせい  
 があまるのせい配だ。



(これはナナホシ)





・今年もコオロキがや、乙きた、昨年と同じしゅうりと考えられる。近いうちに鳴き声はまきこえてくるだろう。



・先月からセミの音がまきこえてきてくるが、7月にやめてきた。(4角が長いです。)

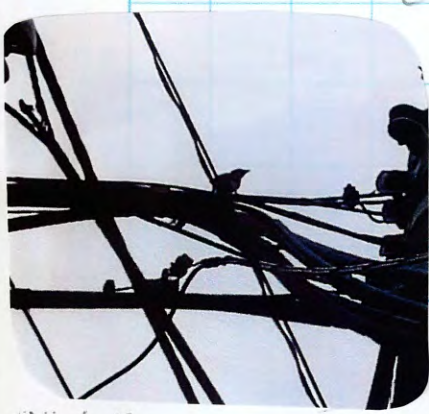
毎年セミの抜け殻をどうしか谷津の園に取りに行くのだが、今年は鳴き声のわりに殻が少ないうし、あ、でも高いうちに取れたら、毎年50にくらい取れるが、今年はまだ13こしかとれただけ。さらに2しゅうりしかない。音はするのになどで羽化してきているのだから、残念だ。



・川前は緑色のカマシカカウツルなカキムシも見かけました。今はたけのこ会えまやんのしゅうり、角がシズシズ、足もと中で色がぬけてくる。はらの植のシズも葉をとくらふとすするのしゅうり、アケチガトカキムシ」と考えられる。



・7/6アケチガトカキムシがすわがししく鳴いていた。壺柱と畑の間を行きよしていったのでとがれんしゅうりをしていい？と愚かっていた。しかし7/13 壺柱の下にさぐわんはすかたとな、た小鳥があつた。たがら鳴いていたと考えられる。その後とんではいらるのこのニリの鳥たらは大丈夫だと思われ。



ずと見てね。

# わかったこと

1年間のけ、かを分せおします。

① 自分の家の周りにはどんな生き物がいん  
でいる？

予想鳥がいんと思っ。

け、果

しゅるい

名前

こん虫

- |   |        |          |           |         |        |      |
|---|--------|----------|-----------|---------|--------|------|
| ① | あり     | ②        | バサミムシ     | ③       | カメムシ   |      |
| ④ | オンブバッタ | ⑤        | テントウムシ    |         |        |      |
| ⑥ | アオムシ   | ⑦        | ショウリョウバッタ |         |        |      |
| ⑧ | コオロギ   | ⑨        | イトトンボ     | ⑩       | スズ     |      |
|   | ムシ     | ⑪        | アゲハチョウ    | ⑫       | アシナガ   |      |
|   | バチ     | ⑬        | ミツバチ      | ⑭       | ハナバチ   |      |
|   | ゼミ     | ⑮        | アカトンボ     | ⑯       | モンキチョウ |      |
|   | ⑰      | トックリバチ   | ⑱         | ウラナミシジミ |        |      |
|   | ⑲      | マダラカマドウマ | ⑳         | ガ       | ㉑      | カ    |
|   | ㉒      | ゴキウシ     | ㉓         | ダマシ     | ㉔      | モシロウ |

せ、足

動物

- |   |        |   |     |   |       |
|---|--------|---|-----|---|-------|
| ① | ダンゴムシ  | ② | ヤスデ | ③ | ワラジムシ |
| ④ | ジュロウグモ | ⑤ | ジグモ |   |       |

鳥るい

- |   |     |      |         |     |    |     |
|---|-----|------|---------|-----|----|-----|
| ① | スズメ | ②    | ハシブトガラス | ③   | モズ |     |
|   | ④   | ヒヨドリ | ⑤       | メジロ | ⑥  | クドリ |
|   |     |      | ⑦       | コゲ  |    | ラ   |

|     |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-----|--------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| しるし | 名前     |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ほら  | ① ねて   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| かん形 | ① ミミズ  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 動物  |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ほら  | ① ニホ   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| る   | ② カナヘシ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

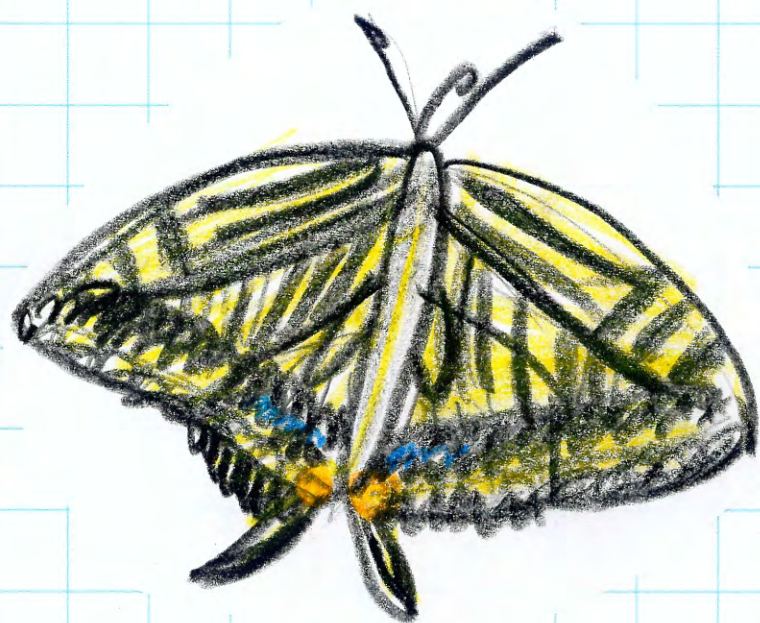
よ、了、一番多く見られたのはニん虫でした。  
庭には草や花、野菜があり、ニん虫が集まり  
やすか、たとえられます。  
予想していた鳥は、どうしか谷れいん  
んせ女子大に大きな木があるのが、ニん虫  
て来はくとも住してける、だと思えました。

② 育てている植物に来る生き物は左右され  
るのか  
**予想**左右されると思う。

**け、果**

春のちまりを取り上げると、とほりの  
家のにはきんかんやすだちのかんきの系  
の木が植えてある。一方ぼくの畑には、  
つみな、大根のアブラナ科の植物を育てて  
る。家の周りにはモシロチョウ、アゲハの  
ら、モシキョウがとんでいたが、とまるの  
は、アゲハはとほりのには、モシロとモシ  
中は畑の花にとまっていた。  
調べてみると、キョウにはそれぞれ好み

花の色、草たけ、日当たりが"あるところ"です。



アゲハチョウ

- ・ ミカンやさんしゅうの木が好む(かんまっ系)
- ・ 草たけは高いものを好む。
- ・ 春がたアゲハ(冬を土なきてニす)と夏がたアゲハ(春や夏の新めを食べて育つ)の2しやる"がある。



モンシロチョウ

- ・ キヤバツ、セ大根の花が好む。(アグラ科)
- ・ 草たけはひくめを好む。
- ・ 赤をにんしきできだい。だから、黄色のクニホホヤなどの花を好む。

よ、て、育ててい子植物によ、て来る生き物は左右されることが"明らか"になった。

③ 年中生き物が"いる"のか？

予想鳥はいると思うが、ニん出は夏と冬は少ないと思う。

# け、果

春 3 ~ 5月 : 14しゅ りのほと"

夏 6 ~ 8月 : 15しゅ りのほと"

秋 9 ~ 11月 : 13しゅ りのほと"

冬 12 ~ 2月 : 0

春は冬にしろして、下はさものが動きはめ  
めるようになり 花にっらぬて出てきます。  
これは秋までつがきます。秋になると、生き  
物たちは冬をむかえるいんをはいめ、月  
かすむにっらぬて出会う生き物もへていき  
ました。冬は、このもいるあやかだんか  
もい、として動きもよわよわしてきます。

よ、て、まのつにより来る生き物の数にち  
がひがあり、冬はま、たく見るこがどま  
ひ、た。

以上、予想した3つの内、1つだけ当た  
てました。少しせんわんですが、新しいこ  
とも分が、たので楽しく調べるこがどま  
した。



大変なこもあつ  
たけど、今日はど  
んな生き物に会え  
るのかワクワクレ  
ていたよ!

# きょうみかわいた

一年間調べてきて、ほくが「老えていた」生き物の様子と、いっさいの様子が「ちがう」ことにおどろきました。どうしてそうなの、たのきを調べてみたくなりました。

小学3年生になり社会の「きょうみ」は「はい」まり、豊島区には緑が「多い」という話がありました。そこで、ほくが「すんで」いる豊島区に、いっしょに調べてみました。豊島区中央図書館で「かんけい」があり「ようばし」料をかりました。

豊島区は1930年にたん生。

江戸時代(1600~1868年)は7つの村に分かれており、人口は3000人位だ。たよりの「す」。このころは畑が「多い」、新や池、ぬまも「多い」くあり、たよりの「す」。

明治時代(1868~1912年)、ちがう「かす」の自世「へ」は少し「す」の「へ」り、てつ道が「走る」ようになり、のう村だ。たよりの「す」お店に「へん」化する。

大正時代(1913~1926年)、かん東大いん「す」(1920年)後より人口が「ふ」えは「い」ぬます。このころには人口が「20」戸人を「ふ」えて「いた」よりの「す」。

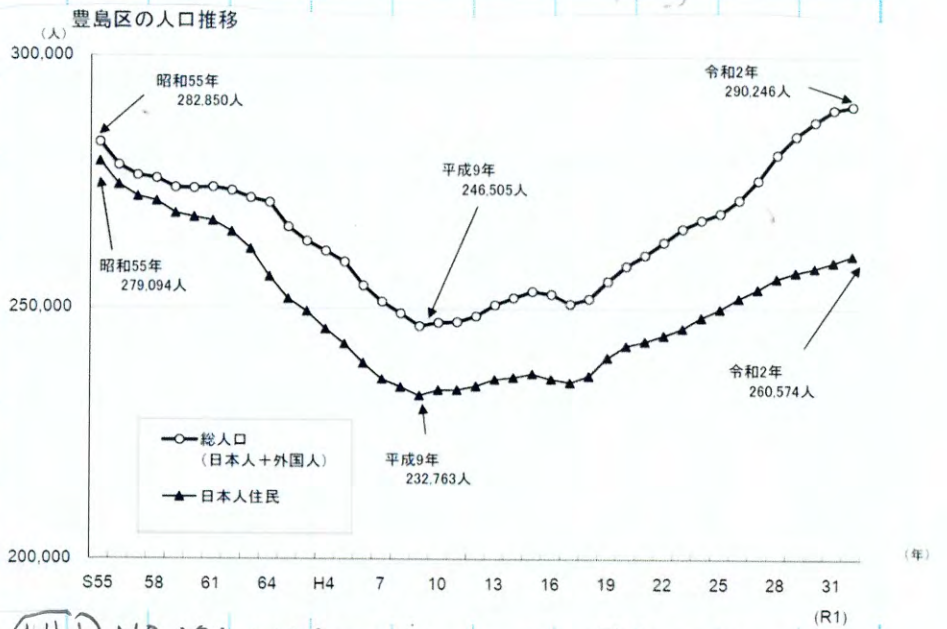
(しゅう)和時代(1926~1988年)、大平「せん」そうでは、大きな「か」いを「う」けたて物か「も」えて「ま」いした。地方へ「そ」か「い」する人も「い」ました。が、「終」せん後はまた人口が「ふ」え、やに市が「な」



とてもよく明るく見えます。

をました。そこから、こうが始まり、今の池袋くろ駒周辺にビルができてぎやめになっていきます。高度成長期を経て、人口の増減がみられたが、近年は再び人口が増え続けている。

豊島区の場所は、23区の西北部にあり、形はくろ駒を伸ばしたかたちになっていると言われます。23区中8番目の広さで、13.01平方キロメートルです。



① NO.101: 豊島区ってどこ? : 豊島区が11月「豊島区人口」より

② NO.9, P.27より



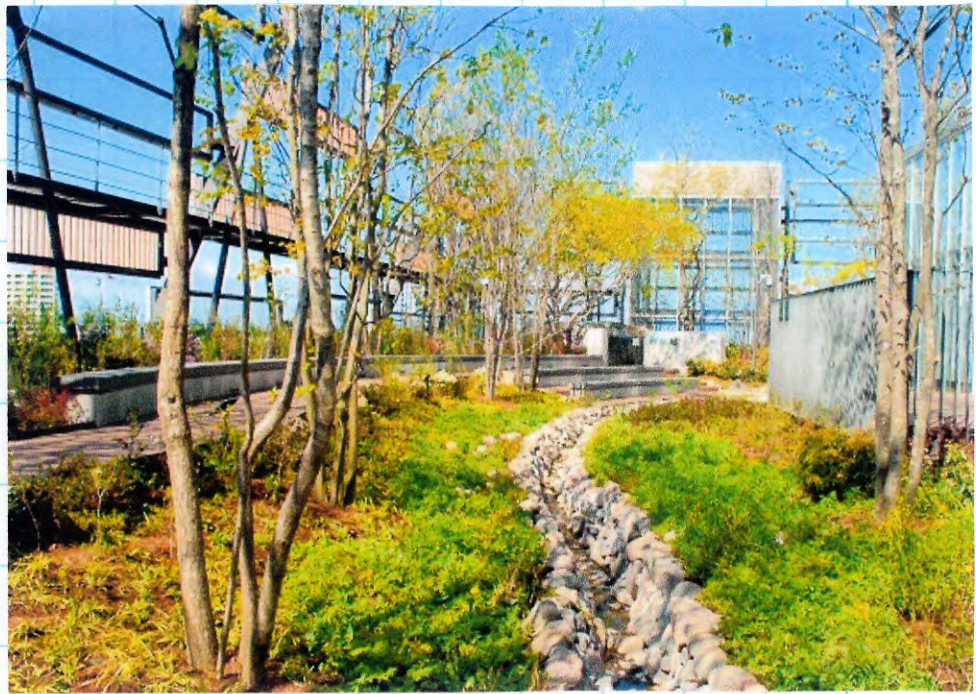
学校の多いところ (豊島区)



(豊島区の面積の13%が緑でおおわれている)

昔から自然が多く、畑やのう場が多いんはありましたが、今はビルが多くなりましたが、オオムネ神目白公園は緑が多く自然もたくさんあります。豊島区役所の屋上には「豊島の森」があり、かつての豊島区の自

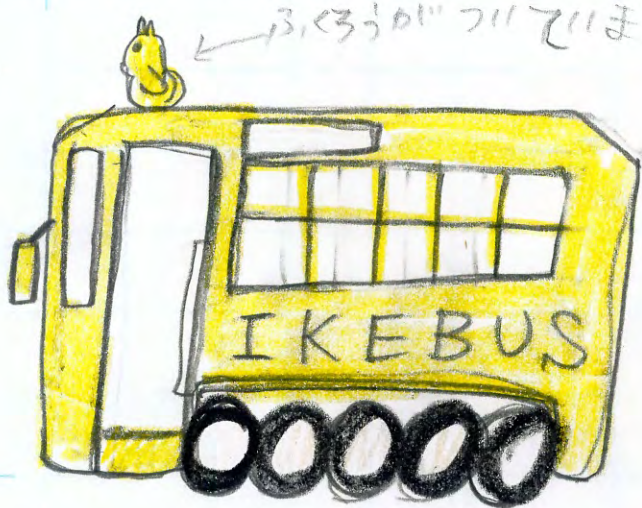
せんを再げんしています。そして豊島区の「植生」など「自せん」の仕組みを学ぶ「こと」が「でき」ます。ほ「くも何回か行」つて「いますか」。い「うも人だ」いて「みんなに好」い「れ」ている「場所」は「なんだ」と「かんじ」ます。写真「をと」り「たか」つた「の」で「すか」。人「か」う「つり」こ「お」の「で」「やめ」ました。



④ NO.101 豊島区役所に2017「豊島味」は

他にも、いろいろな「谷」れ「園」や「大学」も「いくつ」あり「緑」が「多く」の「二」つ「て」います。その「内」の「日本女子大学」の「りよ」うと「テニスコート」の「辺」は「学生時代」と「かわら」ない「す」が「ただ」と「そ母」が「話」して「りた」こと「か」あり「ました」。さ「い」近「だ」と、南「池」ぶ「くろ」公園「や」イ「ケ」サ「ニ」パーク「か」で「きた」りと「緑」を「い」ち「め」す「取」り「組」み「か」士「か」ん「に」行「わ」れ「て」います。

これ「り」のこと「から」、やはり「豊島区」は「昔」から「自せん」に「め」ぐ「まれ」て「あり」、区「も」せ「の」ま「よ」こ「と」ま「に」緑「を」い「ち」め「そう」と「ど」か「し」て「いる」こと「か」わ「り」ました。



イエローは赤色の他に、黄色も「い」ち「め」がある。見「れ」たら「ラッキー」！バス「に」の「り」て「豊島区」の「自せん」ま「か」し「に」行「く」のも「楽」そう「です」。



そして調べたところ、もう一つのきょうみがわき  
 分、た二とがあります。それは、豊島区が行  
 っている「としま生きものさがし」です。  
 「としま生きものさがし」とは、区民さん  
 が「たの生き物調査」で、毎年6月1日～9月  
 30日までの期間で行われてます。集計され  
 たものがよく年々月にニュースレターとして  
 発行されます。

ぼくは今年のけ、果て  
 8月25日に豊島区かえき  
 う清さう部かんきょせ  
 いさくかにてハ出してき  
 ました。ホームページに  
 令和3年度のけ、かかの  
 てハしました。年々さんか



2023年8/25, 豊島区役所にて。

者がいえておリ、きょう  
 時をもちている人が多しニ  
 とか考えられる。年代には小下よりがあり、  
 小学生と末しゅう学じ、その親、そ父母にあ  
 たる40～50代が多くな、ている。

見られたもの分るのだが、種数をみると  
 ①こん虫 ②鳥る ③クモる ④その他 ⑤は  
 る ⑥ほにゆるる ⑦両生る、とな、ている。  
 ぼくのけ、果て①こん虫 ②鳥る ③せ、足動  
 物(クモる) ④は虫る ⑤ほにゆるる、かん  
 新物、とな、ている。豊島区のけ、果とほく  
 のけ、果が全ていっしょとな、ている。なん  
 だかすいことを発見した気分です!! 予想外  
 のきごとにはただただおどろいている。

# これから取り組みたいこと

豊島区は緑が多くあると言。でも、面積の13%でありまだまだ少ないと考えます。池袋くろ駒周辺では、再かい発が進んでおり工事の場所が多くあります。

また、ぼくの通っている南池袋くろ小学校はじどう数どう加により真がいカールがある場所に新しく校舎加つくられます。つまり毎年5月に行われていた「ヤコキゆう出大さくかん」は来年でさい後となると思われます。(新入学生に配られた手紙に大。てりました。)

人間が住みやすくするためにビルをたてたり、高きく道路をつくりたりしてけるけれど、他の生き物にと、これは住みにくくなってしまう。てけるのはないかと思いはじめます。

そこで人間も生き物もみんなにとって住みやす場所をつくりたいと考えています。近所のアクアシヨッポの店長さんが「にわかあるならゼオト-フをつくらしてみたらいいよ」と話していたことを思い出しました。家族に相談して畑の一部分をゼオト-フをつくらせることにしました。けれど、どうつくるのか、なにをしたらいいかわかりません。

今日は8月28日、この学習には間に合いません。19で来年ほうこくできるよりにかんぱります。

# さりごと

ぼくは今年に入り、大好きな生き物について調べる学習を取り組もうと思いました。

今までは、虫が好き、植物が好きというぼくぜんとした気持ちであつた。たことに気がつきました。

まずは生き物調査。調査をするためにじょうけんをとけること、ぼくの行動はんいにする？学校？通学路？そ父母の家？自分の家？とがわみました。一人で調査？きょうカ者をぼくしゆうする？のらねに夕にし烟をあらしに來るけどいいのか？とわからないことだらけ。一人でかんばれるように、そしてかんせうのらん化が少なくなるようにじょうけんを決めた。ぼくが調査ができた日は家族にもきょうカしてもらい調査ノートに書きこんでもらいました。1年の調査はあつた、という間で楽しかった。葉のたいたいや、ついの調査もなぞときをしている気分だった。

予想とけ、果。3つのうち1つは予想通りだった。たか、2つは外れた。調べてみないとわからないものだと思ひました。なにごととも思ひにみじめなく、やってみないとたかなんだ。と再かくにんできました。

豊島区について、学校で習、たことを思ひ出し区役所や図書館で調べました。昔はのう地かのう場かのう自ぜんがたかく、ま子母

神の大イキョウは700年前からあり、巣がもは  
植木しよく人が多くなつたことから当時の様  
子が思ひの外です。今は少なくなつてしま  
いました。が、録をうやまうと豊島区もかんは  
ていることがわかりました。また、生き物調  
士を行つており、どんな生き物が住んでい  
るのかを知ることができました。なるとい  
ても、豊島区の生き物の調士と、ぼくの家の周  
りの生き物の分る種数のいっしょが一緒  
であったことにおどろきました。

これからの取り組み。池ぶくろ周辺は再  
び突が行われており、人間にとっては大  
利かもし水たが、他の生き物にとつては住  
みにくくなつていると考えた。少しでも自  
ぜんをのこし生き物が住みつけるまじ  
つてつくとあつたと思ひました。すく  
まはのいで、少しづつ進めたいと思ひ  
ました。

豊島区にかぎらず、日本全体、世  
の自ぜんと録かん、てきています。生き物を  
かんさつし調士すること、この録ゆ  
かんきょうが大切なんだ、なくしては  
いけな

こ木から家へ遊ぶにける生き物のかん  
つをうけ、生き物すべつにとつて住  
い町、豊島区をのこしてきてい  
思ひます。

きょうかしてくれたみなさん、  
教えてくれた方々、ありがとう  
ございました。

## 参考・引用文献リスト

(本を参考にした場合)

| NO. | 著者名                        | 書名                               | 出版社名                  | 出版年       | 図書館名<br>請求記号 |
|-----|----------------------------|----------------------------------|-----------------------|-----------|--------------|
| 1   | 久田雅夫                       | 東京に生きる野生動物たち                     | らくだ出版                 | 1985      | 豊島区立中央図書館    |
| 2   | 松橋利光                       | 水辺の生きものとあそぶ 12か月                 | アリス館                  | 2011      | 豊島区立中央図書館    |
| 3   | 今森光彦                       | 小さな里山をつくる チョウたちの庭                | アリス館                  | 2021      | 豊島区立中央図書館    |
| 4   | 豊島区<br>教育委員会<br>文化財係       | 歴史をたずねて 豊島区の文化財                  | 豊島区<br>教育委員会          | 平成<br>6年  | 豊島区立中央図書館    |
| 5   | 矢島勝昭                       | 雑司が谷村 むかしばなし                     | 矢島勝昭                  | 1999      | 豊島区立中央図書館    |
| 6   | 豊島区立<br>郷土資料館              | 豊島区立郷土資料館 常設展図録                  | 豊島区<br>教育委員会          | 1984      | 豊島区立中央図書館    |
| 7   | としま<br>みち草の会               | としまの村ばなし いろはにお江戸38話              | としま<br>みち草の会          | 2006      | 豊島区立中央図書館    |
| 8   | 伊藤栄洪<br>堀切康司               | 東京史跡ガイド16<br>豊島区史跡散歩             | 学生社                   | 1994      | 豊島区立中央図書館    |
| 9   | 豊島区立小学校<br>社会科副読本<br>改訂委員会 | はばたけ豊島 平成28・29年度版                | 豊島区<br>教育委員会          | 平成<br>28年 | 豊島区立中央図書館    |
| 10  | 新井久保                       | 東京都豊島区の昆虫                        | 新井久保                  | 2008      | 豊島区立中央図書館    |
| 11  | 豊島区都市整備部                   | 豊島区の昆虫ガイド                        | 豊島区都市<br>整備部<br>公害対策課 | 平成<br>5年  | 豊島区立中央図書館    |
| 12  | 豊島区<br>環境清掃部<br>環境政策課      | 豊島区環境基本計画<br>小学生版2019—2030       | 豊島区<br>環境清掃部<br>環境政策課 | 2019      | 豊島区立中央図書館    |
| 13  | 監修:<br>さいたま水族館             | 身近な生き物<br>淡水魚・淡水生物<br>①学校編       | 汐文社                   | 2020      | 豊島区立中央図書館    |
| 14  | 稲葉茂勝                       | SDGsのきほん<br>未来のための17の目標<br>陸の豊かさ | ポプラ社                  | 2021      | 豊島区立中央図書館    |
| 15  | 四井真治                       | 地球のくらしの絵本③<br>水をめぐらす知恵           | 農山漁村<br>文化協会          | 2016      | 豊島区立中央図書館    |
| 16  | 泉健司                        | 小さなビオトープガーデン                     | 主婦の友社                 | 平成<br>17年 | 豊島区立中央図書館    |

## 参考・引用文献リスト

(本を参考にした場合)

| NO. | 著者名                            | 書名   | 出版社名                  | 出版年  | 図書館名<br>請求記号 |
|-----|--------------------------------|--|-----------------------|------|--------------|
| 17  | 監修:<br>松井孝                     | フィールドワークで総合学習<br>自然・環境体験シリーズ⑤<br>みんなでトライ! ビオトープづくり | 金の星社                  | 2001 | 豊島区立中央図書館    |
| 18  | 監修:<br>手島利夫                    | 学校でやってみた!<br>SDGs実践ナビ<br>①地球環境を守りたい!               | 理論社                   | 2022 | 豊島区立中央図書館    |
| 19  | 角謙二                            | 小さなビオトープを楽しむ本                                      | (株) 榎出版社              | 2008 | 豊島区立中央図書館    |
| 20  | 小林道信                           | ミニ・ビオトープでメダカを飼おう!                                  | 誠文堂新光社                | 2009 | 豊島区立中央図書館    |
| 21  | 養父志乃夫                          | 生きものをわが家に招く<br>ホームビオトープ入門                          | 農山漁村<br>文化協会          | 2003 | 豊島区立中央図書館    |
| 22  | 養父志乃夫                          | ビオトープづくり 実践帳                                       | 誠文堂新光社                | 2010 | 豊島区立中央図書館    |
| 23  | 財団法人<br>日本生態系協会                | 学校・園庭ビオトープ<br>考え方 つくり方 使い方                         | 講談社<br>サイエンティ<br>フィク  | 2008 | 豊島区立中央図書館    |
| 24  | 豊島区<br>環境清掃部<br>環境政策課          | としま生きものガイドブック                                      | 豊島区<br>環境清掃部<br>環境政策課 | 2020 |              |
| 25  | 監修:<br>小宮輝之                    | 飼えたらすごい生きもの図鑑                                      | 中央公論新社                | 2023 |              |
| 26  | 梶真史                            | ポケット図鑑 日本の昆虫1400<br>①チョウ・バッタ・セミ                    | 文一総合出版                | 2013 |              |
| 27  | 梶真史                            | ポケット図鑑 日本の昆虫1400<br>②トンボ・コウチュウ・ハチ                  | 文一総合出版                | 2013 |              |
| 28  | 監修:野村周平、<br>神保宇嗣、井出竜<br>也、丸山宗利 | 特別展 昆虫   | 読売新聞社<br>フジテレビジョ<br>ン | 2018 |              |
| 29  | 川邊透                            | 昆虫探検図鑑1600   | 全国農村<br>教育協会          | 2014 |              |
| 30  | 監修:<br>岡島秀治                    | 学研の図鑑LIVE 昆虫                                       | 学研プラス                 | 2014 |              |
| 31  | 監修:<br>森哲、西川完途                 | 学研の図鑑LIVE 爬虫類・両生類                                  | 学研プラス                 | 2016 |              |
| 32  | 監修:<br>今泉忠明                    | 学研の図鑑LIVE 動物                                       | 学研プラス                 | 2014 |              |

# 参考・引用文献リスト

(本を参考にした場合)

| NO. | 著者名                 | 書名                                  | 出版社名  | 出版年  | 図書館名<br>請求記号 |
|-----|---------------------|-------------------------------------|-------|------|--------------|
| 33  | 監修：<br>小宮輝之         | 学研の図鑑LIVE 鳥                         | 学研プラス | 2014 |              |
| 34  | 総監修：<br>武田ま正倫       | 学研の図鑑LIVE 水の生き物                     | 学研プラス | 2016 |              |
| 35  | 監修：<br>広渡俊哉<br>矢後勝也 | 小学館の図鑑NEO<br>イモムシとケムシ<br>チョウ・ガの幼虫図鑑 | 小学館   | 2018 |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |
|     |                     |                                     |       |      |              |

## 参考・引用文献リスト

(Webページを参考にした場合)

| No. | Webページを制作した人・団体名           | Webページ名              | URL   |
|-----|----------------------------|----------------------|---|
| 101 | 豊島区役所                      | キッズページ<br>としまの森へようこそ | <a href="https://www.city.toshima.lg.jp/kids/history/index.html">https://www.city.toshima.lg.jp/kids/history/index.html</a>   |
| 102 | 岐阜大学教育学部<br>理科教育講座<br>(地学) | 進化する昆虫図鑑             | <a href="http://chigaku.ed.gifu-u.ac.jp/chigakuhp/html/kyo/seibutsu/doubutsu/500KonchuTop/index.html">http://chigaku.ed.gifu-u.ac.jp/chigakuhp/html/kyo/seibutsu/doubutsu/500KonchuTop/index.html</a> |
| 103 | 豊島区役所                      | 「としま生きものさがし」<br>結果報告 | <a href="https://www.city.toshima.lg.jp/148/machizukuri/shizen/tavousei/1512111455.html">https://www.city.toshima.lg.jp/148/machizukuri/shizen/tavousei/1512111455.html</a>                           |
| 104 | 豊島区役所                      | としまいきものさがし2023       | <a href="https://www.city.toshima.lg.jp/148/2305291059.html">https://www.city.toshima.lg.jp/148/2305291059.html</a>   |
| 105 | 環境省                        | いきものログ               | <a href="https://ikilog.biodic.go.jp">https://ikilog.biodic.go.jp</a>   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |
|     |                            |                      |   |

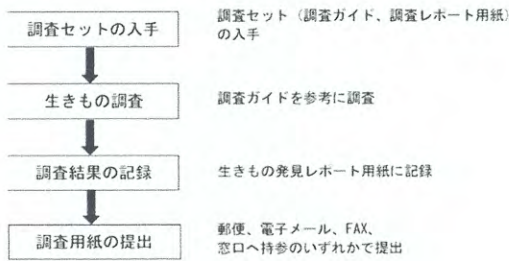


区民参加型調査「としま生きものさがし」

1. 調査の目的  
本業務における区民参加型調査の目的は、生物多様性についての普及啓発である。また多くの人の目で調査することで、夜間や私有地の生きものの生息・生育状況の記録、希少種の発見など、動植物生態調査と連携して区内の動植物相を把握することも目的である。今年度は、参加者から調査用紙を送っていただく「報告型調査」を実施した。

2. 報告型調査  
(1) 実施内容  
今年度の実施内容は以下の通りである。

|       |  |
|-------|--|
| 期 間   | 令和4年6月1日～9月30日   |
| 調査の流れ | 図Ⅱ-2-1参照   |
| 調査対象種 | 図Ⅱ-2-2参照   |
| 配 布 物 | としま生きものさがし2022年調査ガイド(図Ⅱ-2-2)<br>調査レポート用紙(図Ⅱ-2-3)   |
| 配布場所  | 環境政策課窓口、東・西区民事務所、区民ひろば、図書館、地域文化(人手方法)創造館等の施設にて配架。区立小学校3～4年生、区立保育園5歳児クラス、区立幼稚園4、5歳児クラス、フレイル事業参加者に配布。その他豊島区ホームページからもダウンロード可。 |



図Ⅱ-2-1 調査の流れ

図Ⅱ-2-2 としま生きものさがし 2022年調査ガイド(1、4ページ)

図Ⅱ-2-2 としま生きものさがし 2022年調査ガイド(2、3ページ)

| No.          | みつた生きもの       | みつた日(月日) | みつた場所(公園、学校、駅、施設などの名前、自宅などの場合は住所を記載してください) |
|--------------|---------------|----------|--|
| No.          | みつた生きもの       | みつた日(月日) | みつた場所                                      |
| セミのなかま       |               |          |  |
| 1            | アブラゼミ         | /        | /  |
| 2            | ミンミンゼミ        | /        | /  |
| 3            | クマゼミ          | /        | /  |
| 4            | ヒグラシ          | /        | /  |
| 5            | そのほかのセミ       | /        | /  |
| バッタ・カマキリのなかま |               |          |  |
| 6            | ショウジョウバタ      | /        | /  |
| 7            | オンバッタ         | /        | /  |
| 8            | ハラヒロカマキリ      | /        | /  |
| 9            | オオカマキリ        | /        | /  |
| 10           | そのほかのバッタ・カマキリ | /        | /  |
| トンボのなかま      |               |          |  |
| 11           | シオカラトンボ       | /        | /  |
| 12           | オオシオカラトンボ     | /        | /  |
| 13           | キンヤンマ         | /        | /  |
| 14           | クロスジギヤンマ      | /        | /  |
| 15           | アキアカネ         | /        | /  |
| 16           | そのほかのトンボ      | /        | /  |
| その他の生きもの     |               |          |  |
| 17           | ヒヨドリ          | /        | /  |
| 18           | ムクドリ          | /        | /  |
| 19           | アズマヒキガエル      | /        | /  |
| 20           | ニホンヤモリ        | /        | /  |
| 21           | そのほかの生きもの     | /        | /  |

図Ⅱ-2-3 調査レポート用紙(表面)

としま生きものさがし2022 生きもの発見レポート用紙(うら)

| No. | みつけた生きもの | みつけた日<br>(月日) | みつけた場所<br>(例、公園、学校、駅、商店などの名称、町名、番地などの場合は町名等を記載します。) | No. | みつけた生きもの | みつけた日<br>(月日) | みつけた場所<br>(例、公園、学校、駅、商店などの名称、自宅などの場合は町名等を記載します。) |
|-----|----------|---------------|---|-----|----------|---------------|--|
| 例   | ナナホシテントウ | 7/19          | 南池袋2丁目  | 例   | ジョロウグモ   | 9/25          | としま小学校   |
| 1   |          | /             |   | 6   |          | /             |  |
| 2   |          | /             |   | 7   |          | /             |  |
| 3   |          | /             |   | 8   |          | /             |  |
| 4   |          | /             |   | 9   |          | /             |  |
| 5   |          | /             |   | 10  |          | /             |  |

生きものさがしに参加した感想などがあれば自由に書いてください。(生きものイラストも付けてよい)

生きものさがしプレゼント申し込み欄(窓口に出す場合は書きません)

名前 \_\_\_\_\_ 住所 〒 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

ニュースレター発行のお知らせ希望欄 ※ニュースレターは令和5年2月頃、ホームページに掲載予定です。発行次第、Eメールでお知らせします。

お知らせを希望する場合はEメールアドレスをご記入ください Eメール: \_\_\_\_\_

【生きもの発見レポートの送り方】

つぎのいずれかの方法で送ってください。

①郵便で送る ②Eメールで送る ③FAXで送る ④区役所の窓口を持参する(本庁舎6階・平日のみ)

※写真を提供していただける場合は、①、②、④の方法で送ってください。(一度に4MBくらいまで) ※いただいた写真・絵・感想等は広報などで使わせていただく場合があります。写真は原則として返却いたしません。

【送り先】締切 令和4年10月17日まで

①④〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1 豊島区環境政策課 環境計画グループ 宛

②Eメール: A0029180@city.toshima.lg.jp

③FAX: 03-3980-5134

問い合わせ先 TEL: 03-3981-1597

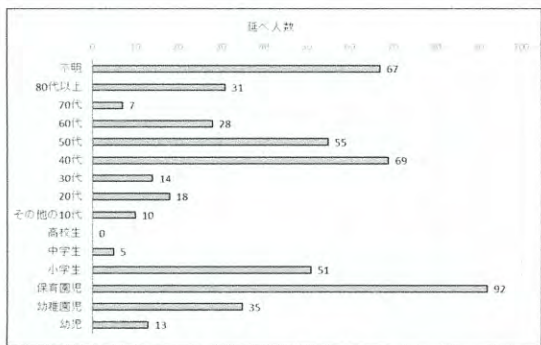
図Ⅱ-2-3 調査レポート用紙(裏面)

2) 参加者の属性

①年代

参加者の年代別の延べ人数は、保育園児が延べ92人で最も多かった(図Ⅱ-2-5)。次いで40代が69人、50代が55人と続く。

例年は、中学生以上の学生や20代の参加が少ないが、今年度は幅広い年代の参加があった。



図Ⅱ-2-5 年代別の延べ人数

②居住区分

参加者の在住、在勤、在学の別を示す(表Ⅱ-2-2)。在住者が延べ412人と最も多く、次いで在学者、在勤者の順となった。

表Ⅱ-2-2 在住、在勤、在学別の延べ人数

| 項目      | 在住  | 在勤 | 在学 | その他 | 不明 | 合計  |
|---------|-----|----|----|-----|----|-----|
| 延べ人数(人) | 412 | 9  | 29 | 3   | 42 | 495 |

(2) 調査結果

概要を表Ⅱ-2-1に示す。

表Ⅱ-2-1 報告件数等の概要

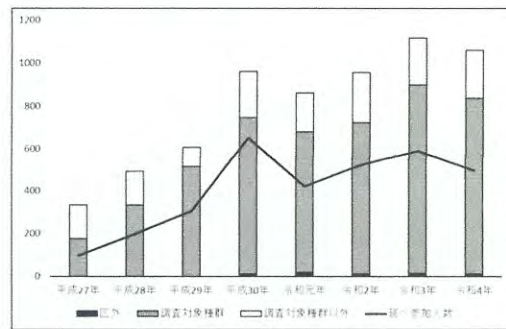
| 項目          | 令和4年          | 令和3年          | 令和2年        | 令和元年        |     |
|-------------|---------------|---------------|-------------|-------------|-----|
| 報告件数(うち区外)  | 1,059<br>(11) | 1,115<br>(15) | 957<br>(11) | 861<br>(19) |     |
| 調査対象種(種群)件数 | 826           | 883           | 711         | 661         |     |
| 調査用紙回収枚数    | メール           | 23            | 27          | 7           | 3   |
|             | FAX           | 2             | 0           | 1           | 0   |
|             | 郵送            | 8             | 13          | 4           | 20  |
|             | 窓口            | 67            | 60          | 85          | 22  |
|             | 電子申請          | 0             | 0           | 0           | 2   |
|             | イベント          | -             | -           | -           | 152 |
|             | 電話            | 1             | 0           | 0           | 0   |
| 計           | 101           | 100           | 97          | 199         |     |
| 延べ参加人数      | 495           | 589           | 521         | 421         |     |

1) 報告件数と延べ参加人数の推移

本調査開始以降の報告件数と延べ人数の推移を示す(図Ⅱ-2-4)。

報告件数は、「としま生きものさがし2022調査ガイド」掲載の調査対象種(種群)の報告、調査対象種(種群)以外の報告、区外からの報告、に分類している。ただし、調査対象種群は必要に応じて見直しているため、年により内容が異なる。延べ人数は、人数×日数で集計している。

今年度は報告件数、延べ人数ともに昨年度より若干減少したが、概ね同程度の参加があった。



図Ⅱ-2-4 報告件数と延べ参加人数の推移

3) 報告の内訳

①地域別の件数

地域別の報告件数は南長崎、目白、駒込の順で多かった(表Ⅱ-2-3)。それぞれ主に、南長崎はらっぱ公園、学習院大学、染井霊園などから報告があった。

②分類群別の件数

昆虫が842件、111種と最も多く、次いで鳥類が121件、18種となった(区外からの報告を除く)(表Ⅱ-2-4)。種数は重複している可能性があるものや疑わしいものを除くと、合計150種であった。

表Ⅱ-2-3 地域別の報告件数

| 町名   | 件数    |
|------|-------|
| 南長崎  | 164   |
| 目白   | 122   |
| 駒込   | 96    |
| 南大塚  | 93    |
| 西巣鴨  | 77    |
| 高松   | 60    |
| 南池袋  | 59    |
| 東池袋  | 56    |
| 長崎   | 42    |
| 高田   | 37    |
| 巣鴨   | 31    |
| 西池袋  | 25    |
| 千早   | 22    |
| 北大塚  | 18    |
| 池袋本町 | 17    |
| 要町   | 12    |
| 上池袋  | 9     |
| 雑司が谷 | 8     |
| 池袋   | 6     |
| 区外   | 11    |
| 不明   | 94    |
| 計    | 1,059 |

表Ⅱ-2-4 分類群別の報告件数および種数

| 分類群 | 件数    | 種数  |
|-----|-------|-----|
| 植物  | 0     | 0   |
| 哺乳類 | 9     | 4   |
| 鳥類  | 121   | 18  |
| 爬虫類 | 19    | 3   |
| 両生類 | 40    | 2   |
| 昆虫類 | 842   | 111 |
| 魚類  | 1     | 1   |
| クモ類 | 9     | 6   |
| その他 | 7     | 5   |
| 総計  | 1,048 | 150 |

※区外からの報告11件を除く。

③調査対象種(種群)の件数

報告件数は826件であった(区外からの報告を除く)(表Ⅱ-2-5)。チョウのなかまの報告が373件で最も多く、次いでセミのなかま142件、トンボのなかま117件であった。種別ではナミアゲハの報告が最も多く、次にモンシロチョウ、ミンミンゼミの順であった。

調査ガイドで紹介していない種でも、その種群に含まれば集計に入れた。例えば、チョウのなかまのヤマトシジミは調査ガイドに掲載していないが、件数にカウントした。なお、表中に網掛けで示した行は調査ガイドに掲載した調査対象種である。

表Ⅱ-2-5 調査対象種(種群)の報告件数

|              | チョウの<br>なかま | セミの<br>なかま | トンボの<br>なかま | バッタ・<br>カマキリ<br>のなかま | ヒヨドリ・<br>ムドリ | トカゲの<br>なかま | アズマ<br>ヒキガエル | 合計  |
|--------------|-------------|------------|-------------|----------------------|--------------|-------------|--------------|-----|
| ナミアゲハ        | 117         |            |             |                      |              |             |              | 117 |
| モンシロチョウ      | 64          |            |             |                      |              |             |              | 64  |
| ツマグロヒョウモン    | 60          |            |             |                      |              |             |              | 60  |
| クロアゲハ        | 39          |            |             |                      |              |             |              | 39  |
| アオスジアゲハ      | 31          |            |             |                      |              |             |              | 31  |
| ヤマトシジミ       | 24          |            |             |                      |              |             |              | 24  |
| キタキチョウ       | 15          |            |             |                      |              |             |              | 15  |
| イチモンジセセリ     | 6           |            |             |                      |              |             |              | 6   |
| オオスカシバ       | 4           |            |             |                      |              |             |              | 4   |
| ルリシジミ        | 4           |            |             |                      |              |             |              | 4   |
| オオミズアオ       | 2           |            |             |                      |              |             |              | 2   |
| ジャコウアゲハ      | 2           |            |             |                      |              |             |              | 2   |
| ツバメシジミ       | 2           |            |             |                      |              |             |              | 2   |
| ヒメアカタテハ      | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| アカボシゴマダラ     | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| ウリキンウバ       | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| キアゲハ         | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| コスメ          | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| ツマキシャチホコ     | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| ネグロミノガ       | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| シジミチョウ科の一種   | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| ジャノメチョウ科の一種  | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| シャクガ科の一種     | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| スズメバチ科の一種    | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| ヒトリガ科の一種     | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| チョウ目の一種      | 1           |            |             |                      |              |             |              | 1   |
| ミンミンゼミ       |             | 55         |             |                      |              |             |              | 55  |
| アブラゼミ        |             | 53         |             |                      |              |             |              | 53  |
| ツクツクボウシ      |             | 14         |             |                      |              |             |              | 14  |
| クマゼミ         |             | 8          |             |                      |              |             |              | 8   |
| ニイニゼミ        |             | 5          |             |                      |              |             |              | 5   |
| ヒゲラン         |             | 5          |             |                      |              |             |              | 5   |
| セミ科の一種       |             | 2          |             |                      |              |             |              | 2   |
| シオカラトンボ      |             |            | 54          |                      |              |             |              | 54  |
| アキアカネ        |             |            | 33          |                      |              |             |              | 33  |
| ギンヤンマ        |             |            | 10          |                      |              |             |              | 10  |
| オオシオカラトンボ    |             |            | 5           |                      |              |             |              | 5   |
| アザイトトンボ      |             |            | 2           |                      |              |             |              | 2   |
| ナツアカネ        |             |            | 2           |                      |              |             |              | 2   |
| アオモイトトンボ     |             |            | 1           |                      |              |             |              | 1   |
| イトトンボ科の一種    |             |            | 1           |                      |              |             |              | 1   |
| ウスバキトンボ      |             |            | 1           |                      |              |             |              | 1   |
| クロイトトンボ      |             |            | 1           |                      |              |             |              | 1   |
| クロスジギンヤンマ    |             |            | 1           |                      |              |             |              | 1   |
| コシアキトンボ      |             |            | 1           |                      |              |             |              | 1   |
| コシムシトンボ      |             |            | 1           |                      |              |             |              | 1   |
| チョウトンボ       |             |            | 1           |                      |              |             |              | 1   |
| ノシメトンボ       |             |            | 1           |                      |              |             |              | 1   |
| トンボ目の一種      |             |            | 2           |                      |              |             |              | 2   |
| オンブバッタ       |             |            |             | 23                   |              |             |              | 23  |
| ショウリョウバッタ    |             |            |             | 17                   |              |             |              | 17  |
| ハラビロカマキリ     |             |            |             | 12                   |              |             |              | 12  |
| オオカマキリ       |             |            |             | 6                    |              |             |              | 6   |
| クビキリギス       |             |            |             | 6                    |              |             |              | 6   |
| コカマキリ        |             |            |             | 3                    |              |             |              | 3   |
| ツツレサセコオロギ    |             |            |             | 3                    |              |             |              | 3   |
| モリオカメコオロギ    |             |            |             | 3                    |              |             |              | 3   |
| カネタタキ        |             |            |             | 2                    |              |             |              | 2   |
| サトクダマキモドキ    |             |            |             | 2                    |              |             |              | 2   |
| エンマコオロギ      |             |            |             | 1                    |              |             |              | 1   |
| ショウリョウバッタモドキ |             |            |             | 1                    |              |             |              | 1   |
| トノサマバッタ      |             |            |             | 1                    |              |             |              | 1   |
| ハラシシバッタ      |             |            |             | 1                    |              |             |              | 1   |
| オカメコオロギ科の一種  |             |            |             | 2                    |              |             |              | 2   |
| コオロギ科の一種     |             |            |             | 5                    |              |             |              | 5   |
| バッタ目の一種      |             |            |             | 3                    |              |             |              | 3   |
| ムドリ          |             |            |             |                      | 34           |             |              | 34  |
| ヒヨドリ         |             |            |             |                      | 15           |             |              | 15  |
| ニホンヤモリ       |             |            |             |                      |              | 14          |              | 14  |
| ヒゲナシホトテグサ    |             |            |             |                      |              | 4           |              | 4   |
| ニホンカナヘビ      |             |            |             |                      |              | 1           |              | 1   |
| アズマヒキガエル     |             |            |             |                      |              |             | 35           | 35  |
| 合計           | 373         | 142        | 117         | 91                   | 49           | 19          | 35           | 826 |

④新たに確認された種

区民参加型調査により、動植物生態調査で確認されていない種が新たに7種、報告された(表Ⅱ-2-6、図Ⅱ-2-6)。動植物生態調査で対象としていない種群や飼育されたもの、園芸草本類は除く。

いずれも普通種であるが、樹林に生息するピロードハマキや、地中に営巣するトラマルハナバチなど、比較的自然度が高い場所を好む種が見つかった。

区内の自然情報を把握するため、今後も幅広い年代に参加を呼び掛け、情報収集していけるとよい。

表Ⅱ-2-6 新たに確認された種

| 分類群 | 目名    | 科名     | 種名        | 備考       |
|-----|-------|--------|-----------|----------|
| 昆虫  | チョウ   | ミノガ    | ネグロミノガ    |          |
|     |       | ハマキガ   | ピロードハマキ   |          |
|     |       | シジミチョウ | ルリシジミ     |          |
|     |       | シャチホコガ | ツマキシャチホコ  |          |
|     |       | テントウムシ | カメノコテントウ  |          |
|     | コウチュウ | ハムシダマシ | ヒゲトハムシダマシ |          |
|     |       | ハチ     | ミツバチ      | トラマルハナバチ |



ピロードハマキ  
駒込五丁目(染井霊園)



トラマルハナバチ 池袋本町四丁目

図Ⅱ-2-6 新たに確認された主な種

(3) 広報ツール作成

1) 作成の目的

区民の方への「としま生きものさがし2022」の結果報告、および生物多様性についての普及啓発と今後の参加型(報告型)調査への参加を促すことを目的とする。

2) 構成

A3両面で2つ折りし、A4サイズ4ページのニュースレターとした。

1 ページ目:「フォトコーナー」

参加者から投稿いただいた写真を掲載した。

2 ページ目:「調査結果」

報告の内訳を、調査対象種(種群)と調査対象種(種群)外の生きものに分け、円グラフで示した。見つけた生きものランキングや、見つかった希少な生きもの、報告件数の比較などを、イラストやグラフを交えて紹介した。

3 ページ目:「としまで見つけた生きものマップ」「感想」

どこでどんな生きものが見つかったかを、写真と地図を用いて紹介した。また、参加者の感想と、いただいたイラストの一部を掲載した。

4 ページ目:「コラム」

生きものの観察を促すためのコラムを掲載した。今年度報告が多かったツマグロヒョウモンを取り上げた。

ニュースレター 令和4年号を図Ⅱ-2-7に示す。



図Ⅱ-2-7 ニュースレター 令和4年号(1、4ページ)



図Ⅱ-2-7 ニュースレター 令和4年号(2,3ページ)

2) 次年度の提案

①調査用紙の改善

- Ⅰ) ①で挙げた課題や参加者の感想を受け、改善点として以下が考えられる。
- Ⅱ) 記入欄の縦幅を狭くし、行を増やす。
- Ⅲ) 日付欄を増やす。
- Ⅳ) 種名を空欄にし、見つけた生きもののみ記入できるようにする。さがしてほしい生きものは調査用紙内で簡単に紹介する。

②調査対象種について

本調査を開始した平成27年度は、調査対象種は指標性を考慮して選定された。しかし、指標種の調査よりも生きものに興味を持ってもらう段階が必要であることが課題に上がり、平成28年度には親しみやすさ、見つけやすさをもとに対象種が見直された。報告件数が増加し、「生きものへの親しみ」という目的がある程度達成できていることから、今年度は指標性も再び考慮し、オオカマキリとクロスジギンヤンマを調査対象種に追加した。オオカマキリは草原性で、樹上性のハラビロカマキリとは棲み分けている。都市部では草原環境が減り、街路樹などで生息できるハラビロカマキリのほうが優勢であるが、区内の環境を探るため対象とした。クロスジギンヤンマは、薄暗い水辺環境を好み、明るい環境を好むギンヤンマと棲み分けている。樹木に囲まれた学校ビオトープなどではクロスジギンヤンマの方がむしろ多いことがあり、こちらも区内の環境を探るために対象とした。

今後、見つけた場所や件数を蓄積することで、生きものすみかとなる環境やその変化を把握する一助としたい。

③参加者を増やす取り組み

引き続き、市民団体や学校との連携を行っていくことが望ましい。総合学習や理科の授業、クラブ活動などに取り入れてもらうことで小学生や中高校生の参加が期待できる。また、感想にもある通り、高齢者の方への呼びかけの機会もあるとよい。

加えて、職員が常駐している公園や緑地での配布も効果的と考えられる。区立施設では池袋の森、目白の森、目白庭園などが挙げられる。区立施設ではないが、緑量の多い学習院大学などでも、可能であれば周知できるとよい。

(4) 今後の展望

1) 今年度の成果

①参加者数

調査用紙の回収枚数は、昨年度よりも増加した(昨年度:100枚、今年度:101枚)。例年は小学生以下の子どもと、その保護者から上の世代が主な参加であったが、今年度は、10代や20代の比較的若い世代の参加もあった。

一方で、一人あたりの報告件数が減少し、延べ人数の合計も昨年度より少ない結果となった。要因の一つとして、調査用紙の課題が挙げられる。現在の調査用紙は、一つの種に対し一つの日付を記入することになっている。しかし、一種に対し複数の日付を報告したい方が、記入欄が少ないために例えば「6~9月」と記載した場合、具体的な日付が不明のため延べ人数は4か月分で「4」となる。つまり、実際に生きものを確認した日数よりも少なく集計されることになる。そのため、用紙の改善により複数の日付を記入することができれば、不明日付の報告件数と延べ人数を集計することができるため、増加が見込めると考えられる。

②報告内容

ナミアゲハ、モンシロチョウ、ミンミンゼミが上位を占めた。加えてアブラゼミも毎年報告が多く、区民の方にとって身近な種であることがうかがえる。

希少な生きものとして、区民参加型調査では初めて、キシノウエタテグモの報告があった。環境省レッドリストで準絶滅危惧、東京都(区部)レッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。土の中に巣を作るため、開発で生息地が減少している。他にも、東京都(区部)レッドリストで絶滅危惧Ⅰ類のニホンカナヘビなど、絶滅のおそれのある生きものが複数報告された。

感想を見ると、「たのしかった」「引き続き観察していきたい」など、概ね好評をいただけた。また、「高齢者の方にも呼びかけてみたらどうでしょう」や、前述の調査用紙の課題に関連して「記入欄が少ない」などの意見があった(表Ⅱ-2-7)。

③協力団体

今年度は都立雑司ヶ谷霊園、染井霊園にて、調査用紙やポスターの設置、参加の呼びかけを行っていただいた。

団体では高松第二保育園、南長崎はらっぱ公園を育てる会からの参加があった。

表Ⅱ-2-7 参加者の感想(1/2)

| レポート用紙の渡しNo. | 感想   |
|--------------|--|
| 1            | 砂場の横の近くに、たくさんのアリの巣があり、二十匹くらい捕りました。   |
| 2            | 砂場の横の近くにアリの巣がたくさんあり、土ごと捕る  |
| 5            | 子供と身近な生物を知るいい機会でした。  |
| 6            | たのしかったです   |
| 7            | ナミアゲハがみられてうれしかった。(直の金柑の花にまっていた)  |
| 8            | 生き物を見つけても、写真を撮ろうと近づくと逃げてしまいがちでした。  |
| 10           | 去年と違う生き物に出会えて良かったです。豊島区の生き物がどんどん増えていけたら嬉しいです。  |
| 11           | みじかな公園でもいっぱい生きものがすんでいることがわかった。   |
| 12           | 豊島区は公園が多く、今の時期はセミが大合唱していてにぎやかだった。子どもと一緒に生きものさがしをして楽しかったです。   |
| 16           | 9月4日、マナビの11月講座「都市の生物多様性」の事前自然観察会を、講師の立教大学寺正先生と13:00~13:30に数人で行いました。先生が名前を覚えてくだされば、チョウ、セミ、バッタ…の区別しづかなくていいところ、記入できて良かったです。又、9月中にあるので、みつけてみます。  |
| 20           | 目白駅ホームドアに、「上手にタバコのすいがらをつつける人がいるものだ」とよく見ると、足がついて、びっくりしました(ツマキヤチホコ)。ハクシラの足音が近づいてきたので、「よお」と声をかけると、ふりかえって、しばらく目が合います。夜中2時頃ですが、(いつものアルメイの上を歩く)今年の生きものさがしの成果は、上品な大きな蝶に出会ったことです。種類を調べるとキムネクマバチでした。(初)いつかは、コマルハナバチをよく見ます9~6月頃でした。9月に会ったのは、クマバチでした。黄色のふわふわの毛が、とっても素敵。               |
| 21           | 7月中旬に自宅のレモンの木にアゲハちゅうが来てたまごを生みました。3匹サナギになり一匹はちょうになりました。暑かったため2匹はサナギのまま成虫にはなりません。  |
| 24           | ・参加したことへげなく歩いていても意識が変わりました。…動くモノに反応してしまいます。<br>・個体数はいらないのですか? トンボの乱舞に思わず数を数えてしまいました。<br>・動く物体をスマホで撮るコツを教えてください。<br>・「アカカネ」と「ナツアカネ」オレンジ色の濃さが違うようです。正確にするには、レクチャーが必要です。<br>・お散歩することの多い高齢者の方にも呼びかけてみたらどうでしょう? 目的意識があると楽しくなると思います。   |
| 27           | エンマコオロギがつかえました。  |
| 28           | 豊島区全体の生物相に関する詳細な報告がないように思う。他区では数年をかけて専門家にによる調査を行っているところもある。今回はそのような主旨ではないが、承認だが、そちらも行われることを期待。   |
| 30           | 要約保育園でこの用紙をもらってから、3か月ほど、あきることなく生き物を見つけては母に記入するよう求めてきました。親子で楽しんで、とてもよい取組だと思います。ありがとうございました。(母)  |
| 31           | 草木に隠れている生き物が多いので、見つける事が難しかったです。秋冬は冬鳥が来るので、引き続き観察していきたいです。  |
| 33           | 6歳の息子と家の近所で見つけた虫たちです。黒鴨・駒込間の山手線沿いをよく歩くのですが、何年も維持されてきた樹木などの植物が一昨年頃から徹底的に伐採されるようになり、昨年の工事で土壌までもが除去されなくなりました。植物がほとんど生えなくなり、虫や鳥の数が激減したように思います。除草の手間を省くためと推測しますが、管理責任(工事主体)はJRが豊島区のとらででしょうか? 並木のサクラは豊島区の管理でしょうか、数年前に予定ミスで2本も枯らしてしまいました。今年は突然2本伐採されました。何の説明もありませんが、どの部局の担当でしょうか? |
| 35           | 近所を散歩する時に自然観察しています。近所でチョウトンボは初めて見たので、嬉しかったです。  |
| 41           | 南池袋公園でいろいろなトンボを見かけましたが、飛びまわっているのが判別できませんでした。残念!!   |
| 42           | たのしいよ。   |
| 43           | 虫さがしは虫のことがよくわかるから好き。虫を育てるのも好き。   |
| 44           | アブラゼミの音はどこから出ているのかなって思ってたんだけど、しつぽのところから出てるんだった。  |
| 46           | ふつうだった。  |
| 47           | たのしいです。つかまえてみせるのがたのしいです。   |
| 48           | 虫を見つけると、おうちで調べようという気持ちになる。   |
| 49           | たのしかった   |
| 50           | たのしい   |

表Ⅱ-2-7 参加者の感想(2/2)

| レポート用紙の通しNo. | 感想  |
|--------------|---|
| 51           | 虫さがし、好き。  |
| 54           | いきものがさがしはたのしいです。  |
| 56           | たのしかった！   |
| 59           | みつけた日が1日しか記入できないのが不便だった。最初に見つけた日を書けばいいの、見つける度に書くのがよくわからなかった。  |
| 60           | 昨年と比べ、セミを見る機会が少なかったと感じました。  |
| 61           | 6月半ばに転居して来ました。前住居は60年余住んで居り、区のモニターで“関東たんぼほほほ”“鯉の鳴き始め終了”環七の汚染測定(電卓に測定器をつけ、毎日データ記録)等モニターに参加しました。何かぼんやりしているより楽しいと思いますので…。  |
| 62           | 4歳の子供と一緒に家の周りの生き物を探しました。  |
| 63           | 10年ほど前から、主に自宅の庭・自宅近隣施設・西黒鴨小学校(ビオトープ、プール)等を通年で観察している。自宅庭では、毎年のアブラゼミ他に今年初めてミンミンゼミも羽化していることが判明。また、コシアキトンボを自宅庭で初めて目撃したり、「ヤマトシジミと少し違うな」と思い調べてみたら「ツバメシジミ」という種類だったり。<br>西黒鴨小学校のビオトープは、2年前より月1回程度の整備作業を行っており、ついでに生きもの観察も実施。当初植栽した植物が高さ3メートルを超える物もでてきており、生きもののみ家として充実してきているように感じられる。<br>自然の少ない豊島区においては、学校ビオトープや公園等が生きものとふれあえる貴重な場であると改めて感じた。 |
| 64           | 去年はギンヤンマをそだてました。そして今年アキアカネをそだてました。2ひきとも育てよかったです。  |
| 65           | オオミズアオに関しては今年初めて区内で発見したので、区内に元々いる個体かどうかはわかりません。   |
| 66           | 3才の息子と図書館や公園に行くたびに虫さがしをしたり、保育園のお友達と虫さがしをしてセミや虫を探っていると聞いて、いざ行ったら一匹も見つからなかったり…(朝早すぎた！？天気も関係あるの！?)100円で買った虫探りあみも虫かごを持って自転車で探したこと探した暑い夏になりました！！記録を忘れたけど(日付は忘れたけど)この虫も見つけた！というもあり、よ〜く注意して探したりするのって、結構機会がなかったかも、と思いました。   |
| 67           | 「つかまえられなかったけど、楽しかった」「つかまえない」と言って泣いていました。  |
| 68           | 記入欄が少ない！！自然にふれあういいきっかけだった。もっと生物が多様であればいいのに。   |
| 69           | 毎年夏には玄関先から上り階段のところに虫が飛び込んできます。蜂が入ってくるとたいいの人がこわがるので、なるべく生きたまま捕獲して外へがします。今年は、手に収まるくらいの巣を1階出入口近くに見つけたので、仕方なく取り除きました(本当はちょっとかわいそうな気持ち…)今回レポートしたセミやカマキリ、テントウムシはまあ人気者なのでどこに出没しても安心ですね。<br>出沒といえは残暑厳しい夕暮れ時、目の前の公園にちょっと違和感を感じる動物が、「顔が違う、ネコじゃないぞ」ハクビシン…ていうやつ？  |
| 101          | 生物がいるのに名前が分からないのが残念です   |

区民参加型生きもの調査ガイド

# としま 生きものさがし 2022

ちようさきかん  
調査期間

2022年  
6月1日  
から  
9月30日

## 生きものさがしの参加方法

1. 生きものをさがす  
さがす場所は、区内であればどこでもOK!
2. 生きもの発見レポートを書く  
生きものを見つけたら生きもの発見レポート用紙に書こう!
3. 生きもの発見レポートを送る  
右の「生きもの発見レポートの送り方」を見て送ろう! (写真も撮れたら送ろう!)

## 生きもの発見レポートの送り方

- ① 郵便で送る。
- ② Eメールで送る。
- ③ FAXで送る。
- ④ 区役所の窓口に持参する。  
(本庁舎6階・平日のみ)

下の送り先に送ろう!

## 生きもの発見レポートの送り先

- ①④ 〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1  
豊島区環境政策課 環境計画グループ 宛
- ② Eメール: A0029180@city.toshima.lg.jp
- ③ FAX: 03-3980-5134

問い合わせ先 TEL: 03-3981-1597

## しめ切り 2022年10月17日



見つけた生きもの  
写真も送ってね!

- ・写真をEメールで送るときは、一度に4MBくらいまでの大きざさをお願いします。
- ・いただいた写真・絵・感想等は、区の広報紙やニュースレターなどで使用させていただきます。
- ・また、いただいた写真等は原則として返却いたしません。
- ・調査の結果は、ニュースレターにして、区のホームページなどに掲載し、みなさんにお知らせいたします。
- ・生きもの発見レポート用紙をご提出いただいた方に、ささやかなプレゼントを差し上げております。

発見レポート用紙に、お名前・ご住所・電話番号をご記入の上ご提出ください (窓口にご提出の場合は不要です)

## 生きものをさがす時の注意

1. むやみに生きものを殺さないようにしよう。
2. 観察した生きものは、逃がしてあげよう。
3. 蚊にさされないように虫よけスプレーなどを使おう。
4. 毛虫やハチ、へびなどの生きものには注意しよう。
5. 小さな子は大人といっしょに調査しよう。
6. きげんな場所や他人の土地には入らないようにしよう。

生きもの発見レポート用紙は、豊島区のホームページの「としま生きものさがし (生物多様性)」のページからダウンロードできます。

こちらのQRコードから「としま生きものさがし」のページへどうぞ!



ニュースレター  
もあるよ!

### 新型コロナウイルス感染拡大防止のための注意

- ・3つの密 (密閉空間、密集場所、密接場面) の重なる場所への外出は避けましょう。
- ・発熱時やかぜ症状など、体調の優れない時には外出しないようにしましょう。
- ・外出した後は、石けんによる手洗いや手指消毒用のアルコールによる消毒をしましょう。

めざ  
目指すターゲットは15!



区民のみなさん自身が生きもの調査員になって、区内の生態調査を行います。毎年さがすことで、生きものがどこにどのくらいいるかの変化を知ることができ、生物の多様性を保つための重要な一タになります。



豊島区は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

**チョウウのなかま**

花だんなど花の咲いているところをさがしてみよう。幼虫が食べる葉のまわりをさがすと、卵をうみに来た成虫にあえることがあります。



① アゲハ (ナミアゲハ)

幼虫の食べる葉：ミカン、サンショウなど



② クロアゲハ

幼虫の食べる葉：ミカンのなかま (ナツミカン、サンショウなど)



③ アオスジアゲハ

幼虫の食べる葉：クスノキのなかま (クスノキ、タブノキなど)



④ ツマグロヒョウモン

幼虫の食べる葉：スミシのなかま (ダチツボスミシ、パンジーなど)



⑤ モンシロチョウ

幼虫の食べる葉：アブラナのなかま (セイヨウアブラナなど)



⑥ キタキチョウ

幼虫の食べる葉：マメのなかま (ハギのなかま、ネムノキなど)

**トンボのなかま**

池のまわりをさがしてみよう。



⑦ シオカラトンボ

オスはうすい水色。メスは体がくすんだ黄色で、眼は青緑色です。



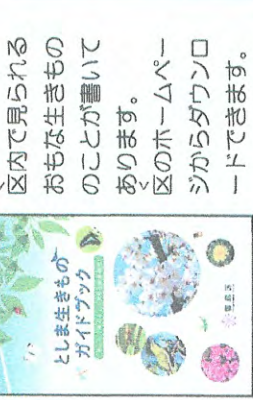
⑧ オオシオカラトンボ

オスもメスもはねの付け根や眼の色が黒っぽいです。



⑨ ギンヤンマ

黄緑色の大きなトンボです。クロスジギンヤンマの胸の横には黒い線があります。



⑩ クロスジギンヤンマ

草むらや木の上をさがしてみよう。



⑪ アキアカネ

鳴き声は、木の幹や枝の上をさがしてみよう。

**ガイドブックも見えてね!**



区内で見られるおもな生きもののが書いてあります。区のホームページからダウンロードできます。



としま生きものガイドブック 検索  
期間中、生きものについての質問は [toshima-ikimono@eco-plan.jp](mailto:toshima-ikimono@eco-plan.jp) まで。

**セミのなかま**

鳴き声をたよりに、木の幹や枝の上をさがしてみよう。



⑫ アブラゼミ

鳴き声：シヤーシヤーシヤー



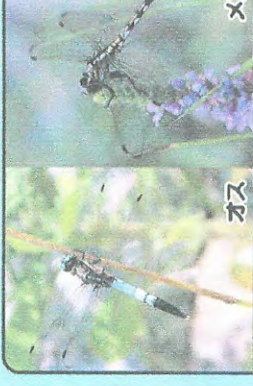
⑬ ミンミンゼミ

鳴き声：ミンミンミンミン



⑭ ハラビロカマキリ

はねに白い点があります。



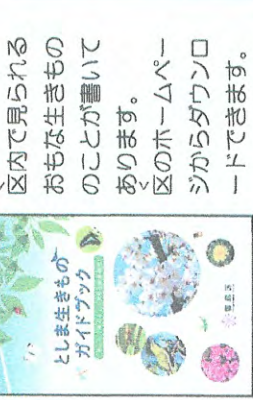
⑮ オオカマキリ

体が大きく、はねに白い点はありません。



⑯ オンブバッタ

うるうるあしは、シヨウリョウバッタよりみじかいです。



⑰ ヒヨドリ

公園や家のまわりをさがしてみよう。



⑱ アズマヒキガエル

池のまわりの林をさがしてみよう。

**その他の生きもの**

鳥をさがす時は、鳴き声がたよりになります。



⑲ ムクドリ

鳴き声：キュルキュル



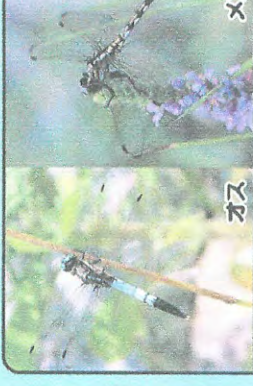
⑳ ニホンヤモリ

家のまわりをさがしてみよう。



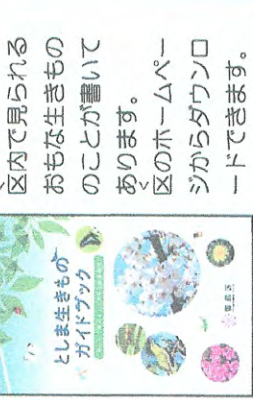
㉑ アズマヒキガエル

池のまわりの林をさがしてみよう。



㉒ ヒヨドリ

公園や家のまわりをさがしてみよう。



㉓ ムクドリ

芝生広場など開けた草地をさがしてみよう。



㉔ ニホンヤモリ

家のまわりをさがしてみよう。

# ツマグロヒヨウモン

今回の生きものさがしでは、チョウのなかまではナミアゲハ、モンシロチョウに次いでツマグロヒヨウモンの報告が多くありました。ツマグロヒヨウモンは暖かい地方のチョウで、地球温暖化の影響で、都内で見られるようになったのはここ30年ほどのことです。

ツマグロとは、翅の先が黒いこと。ヒヨウモンは、ヒヨウ柄の模様をさします。メスは黒、白、青からオレンジへのグラデーションが美しく、南西諸島にすむ毒蝶のカバダラに擬態しています。飛び方もマダラチョウに似ていて、ゆっくりにふわふわと飛びます。たくさん報告があったのは、このような色と飛び方で目につきやすかったものもあるかもしれません。



幼虫



サナギ

幼虫も目立つ色をしていて、やわらかいトゲがついています。食べるのはスミレやパンジーの葉で、都会の花壇でも増えることができます。

サナギには、よく見るとキラキラした突起があります。鳥にとっては不気味に感じたり、驚かせたりする効果があるといわれていますが、ヒトにとつては思わすのぞき込みたくなくなるような光沢です。

すっかり身近になったツマグロヒヨウモン。鮮やかなチョウの近くには、幼虫やサナギもいるかもしれません。今年も探してみてください。



ツマグロヒヨウモンのメス

## としま生きものさがしについて

### なぜ生きものをさがすの？

地球上では、たくさん生きものがいるいろいろな場所で暮らし互いに支え合って生きています。「としま生きものさがし」は、皆さん自身で調べてもらうことで、身近な生きものへの理解や関心を深めていただくことを目指しています。

### 結果はどうやって見るの？

ニュースレターや区のホームページ(生物多様性のページ)でお知らせします。これまでのニュースレターも区のホームページからダウンロードできます。環境省運営のウェブサイト「いきいきのログ」にも情報を入力していますので、区内にどんな生きものがあるか調べることもできます。

### どうやって参加するの？

令和5年度の参加方法は、区の広報やホームページでお知らせします。(令和5年6月を予定)

# としま生きものさがし

今年もたくさん見つけました！

ニュースレター 令和4年号  
編集・発行：豊島区 環境清掃部 環境政策課

調査期間：  
令和4年6月1日～9月30日



ご協力  
ありがとうございます！

みんなの  
フォート  
コーナー



ツマグロヒヨウモン  
千早一丁目



シロテンハナムグリ



カハルガモ  
目白三丁目



オオスカシバ  
池袋本町四丁目



オングハハダ  
千川一丁目



オオシオカサトトンボ  
西巣鴨一丁目



トノサマハダ  
東池袋四丁目



ヒロードカマキ  
駒込五丁目



ハラビロカマキリ  
池袋本町三丁目



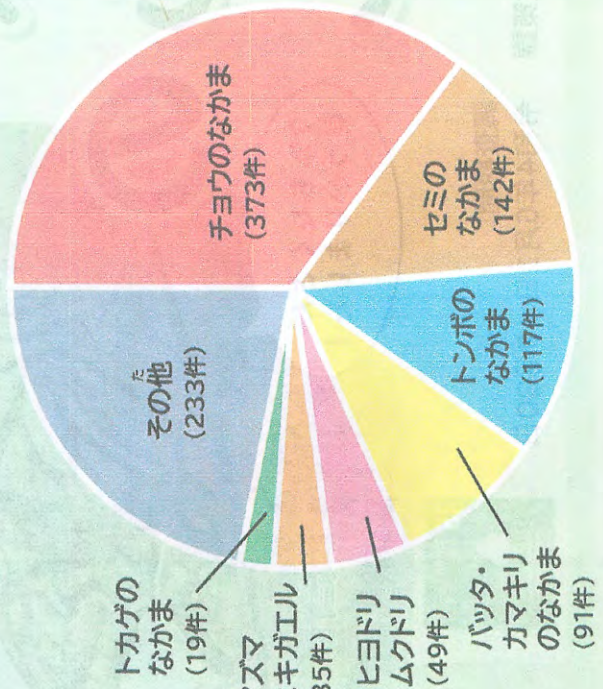
アブラゼミ  
高田三丁目



オオミズアオ  
東池袋三丁目



# 調査結果



総報告件数: 1,059件(うち区外11件)  
 さがしてほしい生きものの報告件数: 826件  
 のべ参加人数: 495人

## こんな発見がありました!

近所でチヨウトンボは初めて見たので、嬉しかったです。(60代)

徳島区では少しめずらしいトンボはちがきあひ!

「ヤマトジミと少し違うな」と思い調べてみたら「ツバメジミ」という種類だった。(50代)

「ヤマトジミ」に「そっくり」もようが少しちがうよ。

去年はギンヤンマを育てました。そして今年アキアカネを育てました。2匹とも育てよかったです。(小学生)

赤とんぼの代表!

## 見つけた生きもののランキング

- 1 ナミアゲハ (117件)**  
庭の金柑の花にとまっているのがみられてうれしかった。(保育園児)
- 2 モンシロ子ヨウ (64件)**  
つかまえられなかったけど、楽しかった。(保育園児)
- 3 ミンミンゼミ (55件)**  
セミが大合唱していたにぎやかだった。(40代)

## 区内のめずらしい生きもの

- ツミ**  
雑木林にすむタカのなかまです。柴井公園で見つけました。
- ニホンカナヘビ**  
2年ぶり2回目の報告です。空地ややぶがなくなり、すみかが入っています。
- キシノウエトゲモ**  
土の中に巣を作るクモです。生きものさがしでは初めて見つけました。

## としまで見つけた生きものマップ



- ①クロアゲハ**  
柴井公園や南長崎はらつぱ公園など、林のある公園で多く見つけられました。
- ②アオスジアゲハ**  
学校や公園のほか、家庭でもよく見られたようです。

「さがしてほしい生きもの」が見つかったおもな場所を紹介します。

- ③ハラビロカマキリ**  
街路樹など木の上にすみやすい住宅地でも見つけられました。
- ④アキアカネ**  
オスは秋に腹部が赤く色づきます。千早フラワー公園などで見つけられました。
- ⑤クマゼミ**  
近年、関東で増えています。「シャーシャー」と午前中に鳴くことが多いです。もありました。
- ⑥オンブバッタ**  
公園などのほか、保育園で育てているというレポートもありました。

## 参加者のみなさんからの感想

みぢかな公えんでもいっぱい生きものがすんでいることがわかった。(小学生)

100円で買った虫採りあみと虫かごを持って自転車であちこち探した暑い暑い夏になりました!! 記録を忘れたけど(目付は忘れたけど)この虫も見つけた! というのもあり、よ〜〜注意して探したりするのって、結構機会がなかったかも、と思いました。(30代)

エンマコオロギがかっこよかった。(小学生)

南池袋公園でいろいろなトンボを見かけましたが、飛びまわっているので判別できませんでした。残念!! (60代)

今年の生きものさがしの成果は、上品な大きな蝶に出会ったことで、種類を調べるとキムネマクマバチでした。(年代不明)

記入欄が少ない!! 自然にふれあういいきっかけだった。もっと生物が多様であればいいのに。(20代)

秋冬は冬鳥が来るので、引き続き観察していきたいです。(40代)

保育園でこの用紙をもらってから、3か月ほど、あきることもなく生き物を見つけては母に記入するよう求めてきました。親子で楽しめて、とてもよい取組だと思いました。(母)

(高松第二保育園の皆さん)

としま生きものさがし2023 生きもの発見レポート用紙 (おもて)

◆下の「豊島区」と「年れい」のあてはまるところを○でかこんでください。

豊島区に：  
 乳幼児 (保育園・幼稚園・その他) / 学生 (小・中・高) / その他の10代以上  
 20代 / 30代 / 40代 / 50代 / 60代 / 70代 / 80代以上  
 在学 / 在勤 / その他

◆下に書かれている生きものをみつけたら、みつけた日とみつけた場所を書いてください。  
 (この用紙に書ききれない場合は、生きもの発見レポート(自由記入版)もホームページにございますので、ご利用ください。お手持ちのレポート用紙などを使用していただいても構いません。)

| No.          | みつけた生きもの          | みつけた日 (月日) | みつけた場所 (町、公園、学校、駅、施設などの名前、自宅などの場合は町名等を書きます。) |
|--------------|-------------------|------------|--|
| 例            | ミンミンゼミ            | 8/1        | 自宅の庭 (南池袋2丁目)                                |
| チョウのなかま      |                   |            |  |
| ①            | アゲハ (ナミアゲハ)       | /          |  |
| ②            | クロアゲハ             | /          |  |
| ③            | アオスジアゲハ           | /          |  |
| ④            | ツマグロヒョウモン         | /          |  |
| ⑤            | モンシロチョウ           | /          |  |
| ⑥            | キタキチョウ            | /          |  |
|              | そのほかのチョウ ( )      | /          |  |
| トンボのなかま      |                   |            |  |
| ⑦            | シオカラトンボ           | /          |  |
| ⑧            | オオシオカラトンボ         | /          |  |
| ⑨            | ギンヤンマ             | /          |  |
| ⑩            | クロスジギンヤンマ         | /          |  |
| ⑪            | アキアカネ             | /          |  |
|              | そのほかのトンボ ( )      | /          |  |
| セミのなかま       |                   |            |  |
| ⑫            | アブラゼミ             | /          |  |
| ⑬            | ミンミンゼミ            | /          |  |
| ⑭            | クマゼミ              | /          |  |
| ⑮            | ヒグラシ              | /          |  |
|              | そのほかのセミ ( )       | /          |  |
| バッタ・カマキリのなかま |                   |            |  |
| ⑯            | ショウリョウバッタ         | /          |  |
| ⑰            | オンブバッタ            | /          |  |
| ⑱            | ハラビロカマキリ          | /          |  |
|              | オオカマキリ            | /          |  |
|              | そのほかのバッタ・カマキリ ( ) | /          |  |
| その他の生きもの     |                   |            |  |
| ⑳            | ヒヨドリ              | /          |  |
| ㉑            | ムクドリ              | /          |  |
| ㉒            | アズマヒキガエル          | /          |  |
| ㉓            | ニホンヤモリ            | /          |  |
|              | そのほかの生きもの ( )     | /          |  |

◆ほかの生きものを見つけたら、うらに書いてください。

としま生きものさがし2023 生きもの発見レポート用紙 (うら)

| No. | みつけた生きもの | みつけた日 (月日) | みつけた場所 (町、公園、学校、駅、施設などの名前、自宅などの場合は町名等を書きます。) | No. | みつけた生きもの | みつけた日 (月日) | みつけた場所 (町、公園、学校、駅、施設などの名前、自宅などの場合は町名等を書きます。) |
|-----|----------|------------|--|-----|----------|------------|--|
| 例   | ナナホシテントウ | 7/19       | 南池袋2丁目                                       | 例   | シヨウグモ    | 9/25       | としま小学校                                       |
| 1   | /        | /          |  | 6   | /        | /          |  |
| 2   | /        | /          |  | 7   | /        | /          |  |
| 3   | /        | /          |  | 8   | /        | /          |  |
| 4   | /        | /          |  | 9   | /        | /          |  |
| 5   | /        | /          |  | 10  | /        | /          |  |

生きものさがしに参加した感想などがあれば自由に書いてください。(生きものイラストも持ってくるよ!)

生きものさがしプレゼント申し込み欄 (窓口に出す場合は書きません)

名前 \_\_\_\_\_ 住所 〒 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

ニュースレター発行のお知らせ希望欄 ※ニュースレターは令和6年2月頃、ホームページに掲載予定です。発行次第、Eメールでお知らせします。

お知らせを希望する場合はEメールアドレスをご記入ください Eメール: \_\_\_\_\_

**【生きもの発見レポートの送り方】**

つぎのいずれかの方法で送ってください。


- ①郵便で送る
- ②Eメールで送る
- ③FAXで送る
- ④区役所の窓口を持参する (本庁舎6階・平日のみ)

※写真を提供していただける場合は、①、②、④の方法で送ってください。(一度に4MBくらいまで)  
 ※いただいた写真・絵・感想等は広報などで使わせていただく場合があります。写真等は原則として返却いたしません。

**【送り先】 締切 令和5年10月16日まで**

①〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1 豊島区 環境政策課 環境計画グループ宛  
 ②Eメール: A0029180@city.toshima.lg.jp  
 ③FAX: 03-3980-5134

お問い合わせ先 TEL: 03-3981-1597

Eメールでの報告はこちらから 

◆下の「豊島区」と「年れい」のあてはまるところを○でかこんでください。

|   |  |
|---|--|
| 豊島区に:<br>さいゆう / さいせんにん<br>ざいどう / さいがく<br>ざいせい / その他 | 年れい:<br>乳幼児 (保育園・幼稚園・その他) / 学生(小・中・高) / その他の10代<br>20代 / 30代 / 40代 / 50代 / 60代 / 70代 / 80代以上 |
|---|--|

◆さがしてほしい生きもの (調査ガイドも参考にしてください。ここに書いていない生きものもみつけたら教えてね。)

チョウのなかま... ①アゲハ (ナミアゲハ) ②クロアゲハ ③アオスジアゲハ ④ツマグロヒョウモン ⑤モンシロチョウ  
 ⑥キタキチョウ

トンボのなかま... ⑦シオカラトンボ ⑧オオシオカラトンボ ⑨ギンヤンマ ⑩クロスジギンヤンマ ⑪アキアカネ

ゼミのなかま... ⑫アブラゼミ ⑬ミンミンゼミ ⑭クマゼミ ⑮ヒグラシ

バッタのなかま... ⑯シヨウリョウバッタ ⑰オンブバッタ ⑱ハラビロカマキリ ⑲オオカマキリ

その他のいきもの... ⑳ヒヨドリ ㉑ムクドリ ㉒アズマヒキガエル ㉓ニホンヤモリ

| みつけた生きもの | みつけた日 (月日) | みつけた場所 (町、公園、学校、駅、施設などの名前、自宅などの場合は町名等を書きます。) | みつけた生きもの | みつけた日 (月日) | みつけた場所 (町、公園、学校、駅、施設などの名前、自宅などの場合は町名等を書きます。) |
|----------|------------|--|----------|------------|--|
| 例 ミンミンゼミ | 8/1        | 自宅の庭 (南池袋2丁目)                                |          | 15         |  |
| 1        | /          |  |          | 16         |  |
| 2        | /          |  |          | 17         |  |
| 3        | /          |  |          | 18         |  |
| 4        | /          |  |          | 19         |  |
| 5        | /          |  |          | 20         |  |
| 6        | /          |  |          | 21         |  |
| 7        | /          |  |          | 22         |  |
| 8        | /          |  |          | 23         |  |
| 9        | /          |  |          | 24         |  |
| 10       | /          |  |          | 25         |  |
| 11       | /          |  |          | 26         |  |
| 12       | /          |  |          | 27         |  |
| 13       | /          |  |          | 28         |  |
| 14       | /          |  |          | 29         |  |

◆提出方法は、うらにありませぬ。

| みつけた生きもの | みつけた日 (月日) | みつけた場所 (町、公園、学校、駅、施設などの名前、自宅などの場合は町名等を書きます。) | みつけた生きもの | みつけた日 (月日) | みつけた場所 (町、公園、学校、駅、施設などの名前、自宅などの場合は町名等を書きます。) |
|----------|------------|--|----------|------------|--|
|          | /          |  |          | 37         |  |
|          | /          |  |          | 38         |  |
|          | /          |  |          | 39         |  |
|          | /          |  |          | 40         |  |
|          | /          |  |          | 41         |  |
|          | /          |  |          | 42         |  |
|          | /          |  |          | 43         |  |

生きものさがしに参加した感想などがあれば自由に書いてください。(生きもののイラストも待ってるよ!)

生きものさがしアプリプレゼント申し込み欄 (窓口に出す場合は書きません)

なまえ  
住所〒  
電話番号

ニュースレター発行のお知らせ希望欄  
 ニュースレターは令和6年2月頃、ホームページに掲載予定です。発行次第、Eメールでお知らせします。

お知らせを希望する場合は Eメール: Eメール: Eメール:  
 Eメールアドレスをご記入ください

【生きもの発見レポートの送り方】


つぎのいずれかの方法で送ってください。  
 ①郵便で送る ②Eメールで送る ③FAXで送る  
 ④区役所の窓口を持参する (本庁舎6階・平日のみ)

※写真を提供していただける場合は、①、②、④の方法で送ってください。(一度に4MBくらいまで)  
 ※いただいた写真・絵・感想等は広報などで使わせていただく場合があります。写真等は原則として返却いたしません。

【送先行】締切 令和5年10月16日まで

①④〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1  
 豊島区 環境政策課 環境計画グループ宛  
 ②Eメール: A0029180@city.toshima.lg.jp  
 ③FAX: 03-3980-5134

Eメールでの報告はこちらから



お問い合わせ先 TEL: 03-3981-1597

# ヤゴレンジャーを募集しています

ヤゴ救出作戦リーダー(講師)「ヤゴレンジャー」の育成・派遣を行っています

豊島区では、平成13年度(2001年度)より子供たちの環境教育の一環として「学校プールのヤゴ救出作戦」を実施し、都会でも子供たちが生き物に触れられる自然体験の場として各小学校に定着しております。今後もヤゴレンジャーの充実を図るため、一緒に活動していただける大人の方を募集・育成しています。

## 豊島区のヤゴ救出作戦環境教育支援のご紹介

### 環境教育支援プログラム『プールにいるヤゴ等の生きもの学習(ヤゴ救出作戦)』

小学校での理科や総合的な学習の時間、環境学習の一環として、プールを季節限定ピオトップとして活用し、普段の生活のなかで身近に接することができるヤゴを、児童、学校職員、保護者、さらに講師のヤゴレンジャーが一体となって救出し、生命の大切さを実際に感じてもらうことを目的としています。

**ヤゴレンジャー:** 学校プールに発生するヤゴを題材に、都会の中の自然と生き物について、教材を使用した授業及びプールのヤゴの救出(採集)指導を行います。

**ねらい:** 学校のプールが身近な水環境であることを認識し、ヤゴ(トンボの幼虫)やその他の水生生物が住む環境や生き物の命のつながりなど、生物多様性について理解を深めます。また、プールで育ったヤゴはプール清掃時に流されてしまうことを知り、それを救出し育てることを通して命の大切さを学びます。

**内容:** 学校プールに生息するヤゴなどを実際に観察しながら、教材等を使用し水生生物の体の仕組みなどを学習します。各校の実情に合わせて、ヤゴレンジャーや保護者(協力員)と一緒に子供たちがヤゴ救出を行い、ヤゴ以外の様々な生き物が生息することを実際に確かめ、子供たちがヤゴを飼い、トンボに成長する過程を観察します。

## としまヤゴレンジャーの1年間



**お問い合わせは、下記発行元まで！お待ちしております！**

発行元: 豊島区環境清掃部環境政策課事業グループ 編集: としまヤゴレンジャー・ニュースレター編集委員会  
電話: 03-3981-2771 FAX: 03-3980-5134 デザイン/制作: ARU株式会社  
Eメール: A0029180@city.toshima.lg.jp 表紙: ヤゴレンジャー大津さん(模型) 柳野さん(写真)  
掲載されている記事・写真・イラスト等の無断転載・複製を禁じます。

# 学校プールの生き物がいいよ!

生物多様性を高める活動に参加しませんか

- としまのヤゴ救出作戦 手作り教材
- ヤゴ救出作戦の1年間のプログラム
- 大正大学高橋先生のヤゴ救出作戦 環境教育論
- ヤゴ救出作戦 レポート2022
- トンボの産卵場づくりでエコアップ





# としまの ヤゴ救出作戦 手作り教材

公式紙芝居動画を画面上で  
「としまなまなま」チャンネルで公開中!



※2次元コードは  
YouTubeリンク



公式テキスト

としまのヤゴ救出作戦は、豊島区環境政策課の環境教育支援のもと、住民が主体的にヤゴレンジャー(ヤゴ救出作戦講師)を担っています。都会の住民が講師になるためには、プールという場が非常に「学習教材」がとて重要になります。今回は、としまヤゴレンジャー20年超の歴史から生まれた、公式と個別に手作りされたオリジナル教材をご紹介します。

## 段ボールヤゴ模型



「虫がこわい」児童も段ボールの模型なら見られるかと思いましたが、実際のヤゴと比べようと触って見た児童もいます。普段生活している場所に、様々な生命があること、いつもとちよつと視点を変えてみるだけで、野鳥や昆虫、草花にいたるまでもとても興味深い生き物が学校にはいます。生命が愛おしくなる様な工夫をして指導していきます!(大津)

## 写真から出る下アゴの模型



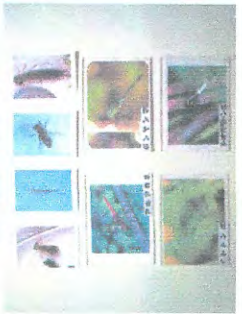
普段折りたたまれているヤゴの下アゴが、プーンとひび赤虫を捕る様子がよくわかります。子供たちに赤虫役をやってもらい、動きを見せると盛り上がり。身近な環境であるプールに、たくさんの生き物が生息しているのは大発見だと思います。ヤゴを自ら採って育てる事で、生き物にふれあう楽しさと、昆虫の生態を学んでくれたら嬉しいです。(町田)

## 羽化殻の標本



ヤゴが羽化したあとの抜殻を何かに活かさないかと考え、羽化殻の標本を作ってみました。昆虫の本体を使って作るものと比べて、羽化殻は作業工程も少なく気軽にチャレンジできます。トンポの種類によってヤゴの形や大きさが違う事の面白さがひと目でわかるのが羽化殻標本の良さです。持ち運びも容易なので季節を問わず観察ができます。(小島)

## 親子あてクイズ



代表的な4種類のヤゴとトンポの写真を使い、授業の冒頭に「親子あてクイズ」を行います。昆虫が好きな子どもも苦手な子ども、クイズには積極的に参加してくれます。「自分たちの学校にはどのヤゴがいるかな?」とワクワクしながらプールでのヤゴ救出作戦に参加できたら、それはもう100点満点です!(村上)

# ヤゴ救出作戦の 7年間のプログラム ～清和小学校編～

●ヤゴ救出作戦  
3年生が救出作戦

5月



9月



11月



●ヤゴの紙芝居ワーク  
3年生が各自ヤゴの紙芝居を作り、2年生に説明して来年へヤゴの活動を引き継ぐ授業

●プールのエコアップ  
3年生がワラを束ねて2年生と協力してプールに入れる授業

# 大正大学高橋先生のヤゴ救出作戦環境教育論 「誰もがどこでも取り組める 教材開発に期待」



「ヤゴ救出作戦」という環境教育実践には、さまざまな意味づけが可能でしょう。そのうち特に重要なのは、都市部での生物多様性保全と教育を同時にすすめられる、ということにあると思います。自然が極めて少ない豊島区という環境であっても、私たちが一定の配慮をすることによって、豊かな生き物の生息空間を生み出すことができ、それを子供の体験的な活動に連結させた教育として展開できるからです。長年、豊島区のヤゴレンジャーたちによって取り組まれてきたこの活動は、ソフト面では一応ノウハウが完成していると考えられます。そこで次のアクションには、誰もがどこでも取り組めるようになるべく具体的な教材群の開発が期待されるでしょう。自然に恵まれない環境下の学校には沢山あり、それらの学校が、生物多様性という観点からヤゴ救出作戦という教育実践に乗り出してもらうようになること、そしてそれに豊島区での経験と教訓が活かせることを期待しています。 公共政策学科 高橋正弘教授

# 区内18校実施 ヤゴ救出作戦レポート2022



## 高南小学校



ヤゴレンジャー森さんから3年生は公式テキストでトンポやヤゴの事前学習をしてから参加したので抵抗なく楽しそうに救出していました。アカネが300匹だったので今年はギンヤンマの産卵場を早めに作るうと思います。

## 長崎小学校



担任の先生から救出前のヤゴの生態のお話に興味がない子や虫嫌いの子も「やってみたい!」と前向きな気持ちになったようです。ヤゴレンジャーの方々が、積極的に関わっていただいたおかげで、授業後には飼育がしたい子も増えました。

このほか、仰高小・東陽小・清和小・西葉晴小・朝日小・朋有小・池三小・池袋小・南池小・池袋小・目白小・要小・椎名町小・富士見台小・千早小・高松小・さくら小、以上18校で開催しました。\*工事による休止は駒込小

# トンポの産卵場で エコアップ



池袋第三小学校  
3年生の秋にワラを浮かべ4年生でヤゴ救出を実施しています(村上)

植物組織内産卵型(ギンヤンマ)

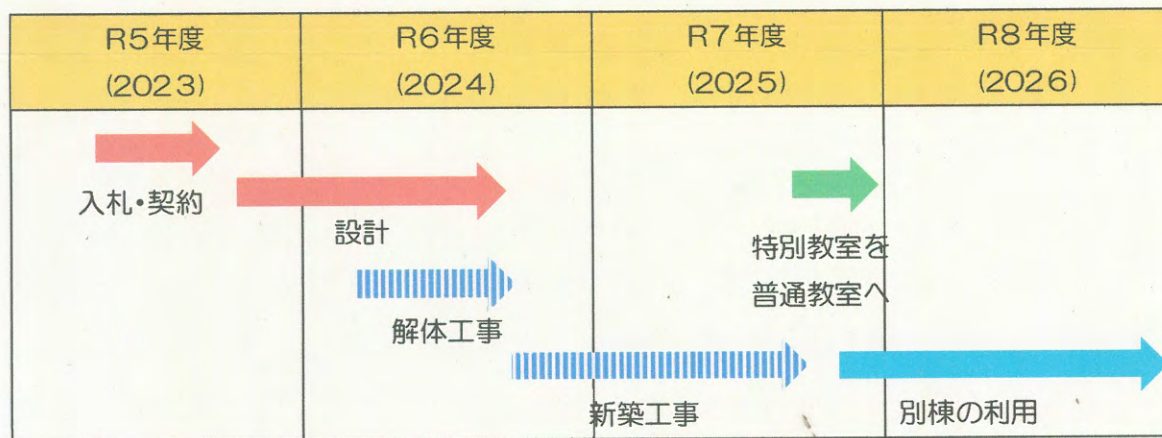
清和小学校  
3年生が翌年ヤゴ救出をする2年生と実施しています(町田)

## 南池袋小学校の別棟整備工事について

南池袋小学校では、児童数増加に伴う教室の確保、子どもスキップの利便性向上のため、敷地内に3階建ての別棟整備を計画しています。

新たに整備する別棟はこれから設計を行います。子どもスキップ、理科室や図工室などの特別教室が入る予定です。

### 1. 別棟整備等に関連するスケジュール（予定）



### 2. 別棟整備計画図



#### 別棟概要

- ・地上3階建
- ・鉄骨造
- ・建築面積：  
約500㎡
- ・延床面積：  
約1,500㎡

※工事中は安全管理のため、校庭の一部に仮囲いを設置します。

### 3. お問い合わせ

豊島区教育委員会事務局 学校施設課

電話 03-4566-2788

FAX 03-3980-7200

Email A0029257@city.toshima.lg.jp

# ほくの家に来る

## おきかくさん

2015年 8月ころ ... もともと、石が多く、草もいっぱい。



おれしました。このあとから  
人が住み出すようにとやりました。

2016年 2~3月

少しおきかくして、石や木の根など  
をとってしました。ほくか  
うまるほどおきかくさしました。  
おきかくしました。

2016年 4月 畑の土を入れておきかくしました。



2016年5月 ... そろそろきてくれそうです。



2016年7月31日 ... 土がエロカ  
きた。



2016年8月 ... 土が谷はぬけかかっているみたい。



ニニセニ  
ニンセン  
アガラセニ  
かおと木です。

2016年9月16日  
茶カマキリ



2016年10月15日

春にたて、きり根  
を植えていほす



2016年8月31日



ハタタのぬけから

2016年11月  
となりのにわのゆず?か  
色かいています。

そろそろ野鳥か  
とんでいそがす。



よせえも  
く、そあそ



2017年1月 花の手入れと  
かんさつ中。



2017年3月25日

ちゅうちゅうの2匹とんぼ  
き下のちゅうちゅう。母は  
ほくとを厚いにおきか  
ていました。(ちゅうちゅうは  
かき動のこ"とれぬ"と  
言っていました)

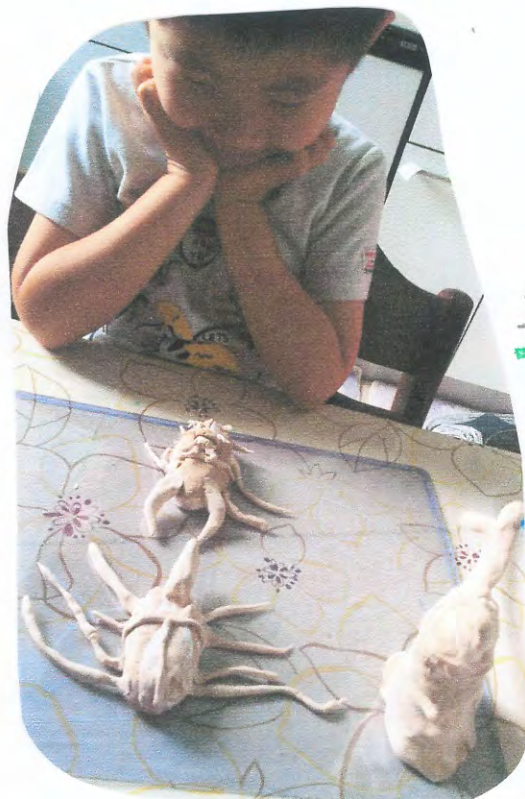


2017年7月18日  
雨が降ると火虫が心配



2017年4月6日

父がクワガタを見つけて  
助けた。一晩にゴキブリを  
食って話しかけていた  
らしい。



2017年8月  
クワガタのおかあで  
虫が大好きになる  
おんじでつくて  
たかかわせてました。

2017年11月9日

緑カマキリ



きつねの土の中  
たかひやく、えんじ  
よくなる。

2018年7月7日

えんじが谷川川園に  
やどりかました。  
木を食ってかきかして...と  
母は思ってた。



2018年10月31日

所々の中  
土に埋めかえ  
ます。細いもの  
太いもの  
があります。



2019年7月4日

カタツムリか  
とてついでに



2019年花をうえています



オクラの花  
2019年夏

2019年8月4日 夏の昆虫が多くなります。

トホ  
ミンミンセ



2020年7月13日

トホトホ  
カタツムリが  
たくさんあつた。  
とてついでに



2019年8月6日

セミの鳴き声  
がきこえました。  
とても大きな  
声でなっていました。



2020年4月4日

カタツムリが  
たくさんあつた。  
とてついでに  
カタツムリが  
たくさんあつた。  
とてついでに

2020年5月5日

アサナ(アサナ科)  
に青虫がいた。  
全部28匹。  
全てつかはるの  
かな...



2020年夏の火田

とくに生きているかどうかわからない。



2020年7月3日

初登場のヤモリ(オス)



おはよう、おはよう。  
さうか谷村園で  
みつけたの?!  
うれしそう



2021年3月24日 ...4カ所



2021年4月21日  
火田の様子



2021年夏の火田

2021年夏、謝る学習で「あさかな」  
についてコクーンにおうけました。

2021年9月20日

「おかしな植物を  
さしもの葉を」  
あそびました。



2021年12月7日  
1年生の時「学校」で「おかしな植物」を  
「おかしな植物」を「おかしな植物」を  
見つけた。「おかしな植物」を  
持ち帰るために「おかしな植物」を  
「おかしな植物」を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を



「おかしな植物」を  
加えて、見る水ん  
しゅんしゅんかきと  
します。  
かきかきかきかき  
かきかきかきかき  
かきかきかきかき



2021年8月8日

「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を



2022年8月10日

「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を



「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を  
おかしな植物を「おかしな植物」を

2022年9月26日 ...このページの目次

汁がかけたり  
まぶさその  
シートのやり  
巣をつくらせて  
あげます。



2022年10月8日  
トビを捕まえた時、目が  
かわいた



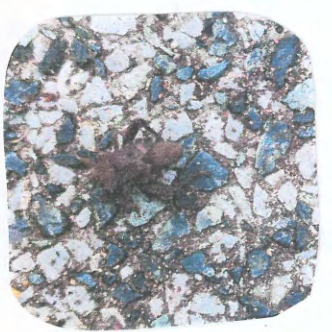
2022年10月22日

木のバグの  
上には  
のびてくた。



カマキリ

カマキリは  
代々伝わる  
おじい



2022年10月23日

カマキリとか  
カマキリは  
ハムをくさす  
言われている。  
餌がかわいた



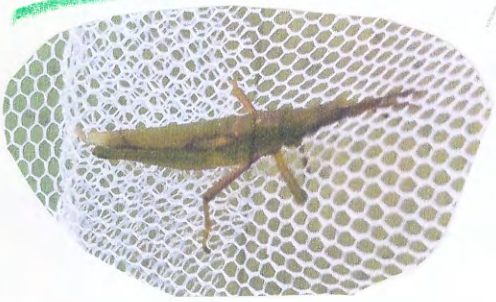
正面



おじい  
はハムを  
くさす

2022年11月22日

木のバグ  
カマキリ  
カマキリは



2022年11月25日

カメシ



しゅるしゅるの音がして  
とちろろかきと  
謝りやがてす。

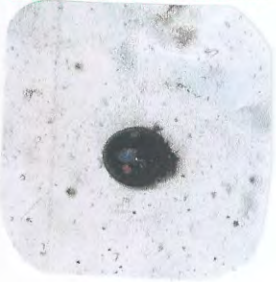
2023年3月21日 4ラカチシフホシ

カメシです。



とちろろとちろろの音がして  
おきまわりました。

2023年4月17日



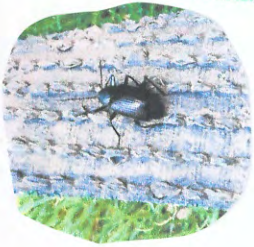
ヒメアカホシ  
テトウ。

2023年5月1日

カメシ... 白けた後の写真。



2023年5月24日



コシヤシタシ  
黒くてツヤツヤして  
いました。

2023年6月18日

「ヤシキリ」の卵を「カメシ」で  
学校のプールから帰った  
カメシ、羽化しました。



しゅるしゅるとかきとちろろの音がして  
来年は会って  
来てほしい  
です。



2023年7月13日 ... カメシが「カメシ」の卵を  
1400個ほどおきまわった  
で、羽化しはじ  
まっているかと思  
うので、おきまわ  
りました。次の卵も  
おきまわりました。  
しゅるしゅるとかきとちろろの音がして  
おきまわりました。



2023年7月15日

アカシ



とちろろとちろろの音がして  
おきまわりました。

2023年7月16日 ... カメシ



果てはあま  
せん、おきまわ  
りには緑色の  
ものも、赤橙の  
ものもおきまわ  
りました。



これで「カメシ」はおきまわりました。